



DVD LDカラオケシステム NTSC

# DVK-1000



このたびは、パイオニアの製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。

本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書を本機ご使用前に最後までお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになった後は「保証書」、「ご相談窓口・修理窓口のご案内」と一緒に保管してください。使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

この取扱説明書を読む前に「1. 準備・基本操作編」を必ずお読みください。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外（たとえば飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用）で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理となります。またCD-ROMおよびCD-Rディスクは再生できません。CD-Rディスクを再生するとディスクのデータをこわす恐れがありますので、CD-Rディスクはかけないでください。



## 取扱説明書

### 2. 応用操作編

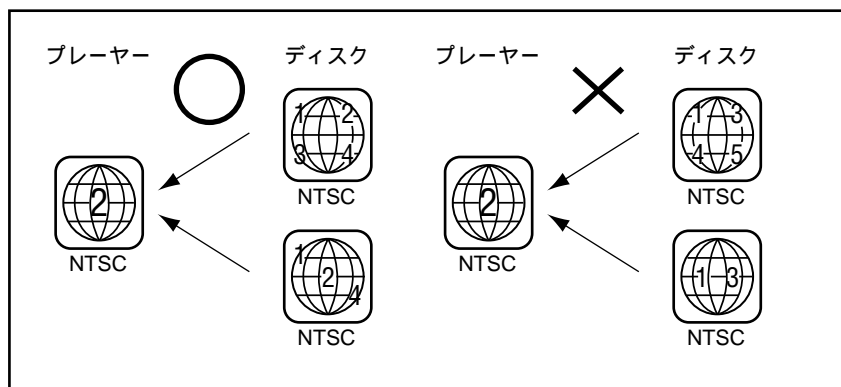
注意事項・お知らせ	2	
カラオケの 便利な使い方	4 ~ 5	予約
カラオケの練習に 便利な機能	6 ~ 17	カラオケの練習に 便利な機能
ビデオCDを 楽しむとき	18 ~ 20	ビデオCDを 楽しむとき
カラオケ以外の操作	21 ~ 33	カラオケ以外 の操作
DVDディスクの 便利な機能	34 ~ 48	DVDディスクの 便利な機能
用語、故障と思う前に、 アフターサービス、 さくいんなど	49 ~ 裏表紙	参考

# 注意事項・お知らせ

## ⚠ 注意

- DVDプレーヤーとDVDディスクは発売地域ごとに再生可能地域番号が設けられており、再生するディスクに記載されている番号にプレーヤーの地域番号が含まれていない場合は再生できません。

本機のDVD/LDプレーヤー(日本向)の再生可能地域番号は2番です。



- この製品には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要ですが、家庭及びその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。
- 本機のDVD/LDプレーヤーは視聴制限コードが記録してあるディスクでは視聴制限(パレンタルロック)をかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生するとき暴力シーン等で子供に見せたくない部分を飛ばして見ることができます。詳しくはディスクの説明書ならびに [P.146](#) のパレンタルロックの項をお読みください。
- 本機のDVD/LDプレーヤーではCD-Rディスクの再生はできません。CD-Rディスクを再生するとディスクのデータをこわす恐れがあります。CD-Rディスクは使用しないでください。
- DVDではタイムサーチ、チャプターサーチ、A-Bリピート、ラストメモリー等ができないものがあります。本機で機能しない場合には、Ⓞマークが画面に出ます。

ページの上(左・右)のマークはそれぞれのディスクではたらく機能です。

- DVD** DVDディスクではたらく機能です。
- LD** LDではたらく機能です。
- ビデオCD** ビデオCDではたらく機能です。
- CD** CDではたらく機能です。
- CD-G** CDグラフィックディスクではたらく機能です。

それぞれのディスクについては準備・基本操作編の [P.15](#) [P.16](#) をご覧ください。

### ご使用上の注意

操作によっては再生中に画面が止まり、操作ボタンを受けない場合があります。その場合は、一度STOPしてから再生をしてください。

# もくじ

注意事項・お知らせ .....	2	もくじ .....	3
-----------------	---	-----------	---

## カラオケの便利な使い方 4 ~ 5

歌いたい曲を予約するには .....	4
--------------------	---

## カラオケの練習に便利な機能 6 ~ 17

ワンタッチお手本ボーカル .....	6	ワンコーラス再生(DVD) .....	12
デュエット機能 .....	7	ガイドメロディ(DVD) .....	12
ハモリ機能 .....	7	サビメドレー(DVD) .....	13
わりこみボーカル .....	8	画面選曲・検索機能 .....	14
ワンタッチカラオケ .....	8	おはこ .....	16
2人の歌を同時に採点するには(カラオケバトル) .....	9	ヘルプ機能(操作ガイド) .....	17
自分の歌を採点するには(のどじまん) .....	10		

## ビデオCDを楽しむとき 18 ~ 20

ディスクの種類を判別するには .....	18	画面操作をするには .....	19
PBC対応ビデオCDを再生するには .....	19		

## カラオケ以外の操作 21 ~ 33

映画・音楽ディスクを再生するには .....	21	曲の頭出しをするには .....	30
音声を切り換えるには .....	23	繰り返し見る・聞くには(リピート再生) .....	31
LD/CDグラフィックスを使ってみよう .....	24	つづきから見るには .....	32
見たい場面を探す(サーチ)するには .....	29		

## DVDディスクの便利な機能 34 ~ 48

DVDディスクの場合の各リモコンの		動作表示の画面位置を変えるには	
ボタン操作による画面の流れ .....	34	(ワイドテレビ対応) .....	41
ワイドテレビ用ソフトの設定 .....	35	クリック音を出さず(出さない)には .....	42
直接「タイトル」を選んで再生するには .....	36	スクリーンセーバーを入/切するには .....	43
直接「チャプター(曲)」を選んで再生するには ...	37	画面の色を変えるには .....	44
好みの音声を選ぶには .....	38	音を大きくしたり、小さくするには .....	45
字幕を選ぶには .....	39	映像内容の制限(パレンタル)を設定するには ...	46
見たい場面の映像アングル(角度)を選ぶには ...	40	ソフトメニュー言語を切り換えるには .....	47
		ディスクの各種設定を記憶させるには .....	48

## 参 考 49 ~ 裏表紙

用語について .....	49	仕様 .....	56
画面表示について .....	50	その他 .....	57
故障と思う前に .....	52	さくいん .....	58
アフターサービスについて .....	55	デモモードについて .....	59

予約

カラオケの練習に  
便利な機能

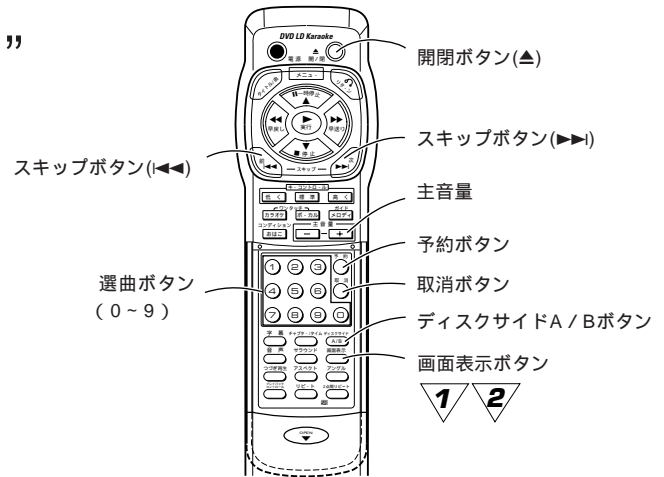
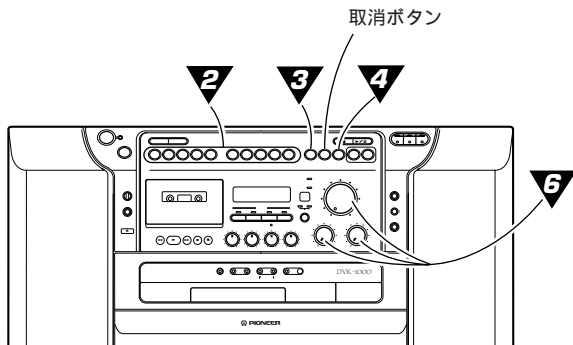
ビデオCDを  
楽しむとき

カラオケ以外  
の操作

DVDディスクの  
便利な機能

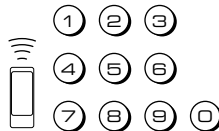
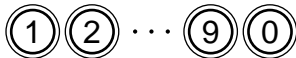
参考

## “歌いたい曲を予約するには...”

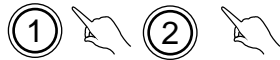


**1** 準備・基本操作編の各種ディスクでカラオケを楽しむとき (P.18 ~ P.23) の手順 ❶ ~ ❷ を行ってください。

**2** 選曲ボタンで曲番号を選ぶ。

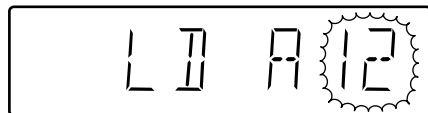


(例) 12曲目を選択:

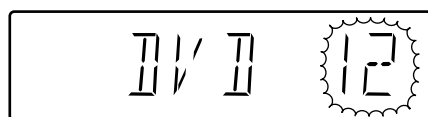


- ①~⑨のボタンで1の位と10の位を指定します。リモコンでも同様に操作できます。

LD A面12曲目の表示例

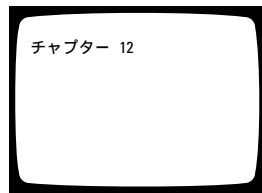


DVDディスク12曲目の表示例



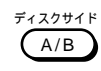
タイトルナンバー / チャプターナンバー / トラックナンバー入力直後の画面表示

(例) LD A面 12曲目



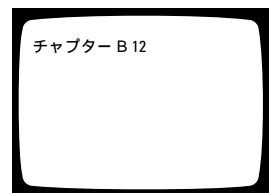
**3** カラオケディスクの再生する面を選ぶ (レーザーディスクの両面ディスクの場合のみ、他のディスクは行いません。)

ディスクサイド



ディスクサイド A/B

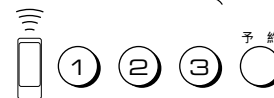
サイド入力後の画面表示



- ディスクをセットしたとき、上にした面がA面 (サイドA) 下にした面がB面 (サイドB) となります。

**4** 予約ボタンを押す。

ディスクサイド



**5** 手順 ❷ ~ ❹ を繰り返して他の曲を予約します。(予約は24曲までできます。)

- 予約された曲は一曲停止をせずに次々演奏します。
- 予約された曲は演奏が終わると順次、予約内容から消されてゆきます。
- 最後の予約曲の演奏が終わると停止状態になります。
- スキップボタン(▶▶)を押すと、次の予約曲に変わります。スキップボタン(◀◀)を押しても、前に予約した曲には戻らず、現在演奏中の曲の頭に戻ります。

DVDディスクの場合

パイオニアのテキストインフォメーション(曲の文字情報)入りカラオケディスクで予約をすると、予約完了時に予約した曲の内容が画面に表示され、しばらくすると消えます。

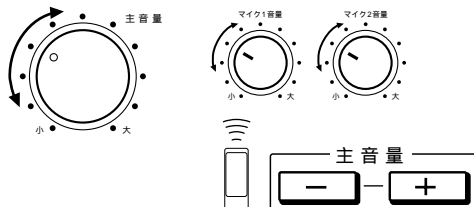


なるほど!

予約の入力中に選曲ボタンを押しまちがえた時は、取消ボタンを押して手順 2 からやり直してください。

## 6

主音量 マイク1,2音量を調整する。



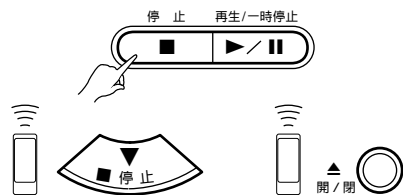
さあ歌いましょう

おや?

DVD/VIDEO CDまたはLD開/閉ボタン (開/閉) でディスクトレイを開けると、全ての予約が取り消されます。また予約演奏中に停止ボタン(■)を押しても予約は取り消されます。

停止するには...

停止ボタンを押す。



- リモコンの停止ボタンを押した場合は画面に“ストップ？”と表示されます。表示中にもう一度、停止ボタンを押すと停止します。またはリモコンの開閉ボタンを押しても停止します。

おや?

再生中に予約した場合、再生している曲が終了後、予約した曲がはじまります。

おや?

カラオケバトル (P.9)、のどじまん (P.10)、デモモード (P.59) を働かせたときも予約は取り消されます。

注意!!

予約した曲の中の一曲のみの削除、訂正はできません。

おや?

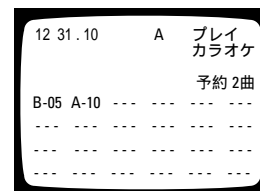
- ディスクメニューが入ったDVDディスクでは、予約はできません。
- ビデオCD( PBC付きのバージョン2.0 )はプレイバックコントロール( リモコン )を切( オフ )にしないと予約できません。

## 予約内容を知りたいとき

リモコンで操作します。

### 1

画面表示( リモコン )ボタンを押す。予約内容がテレビ画面に表示されます。



### 2

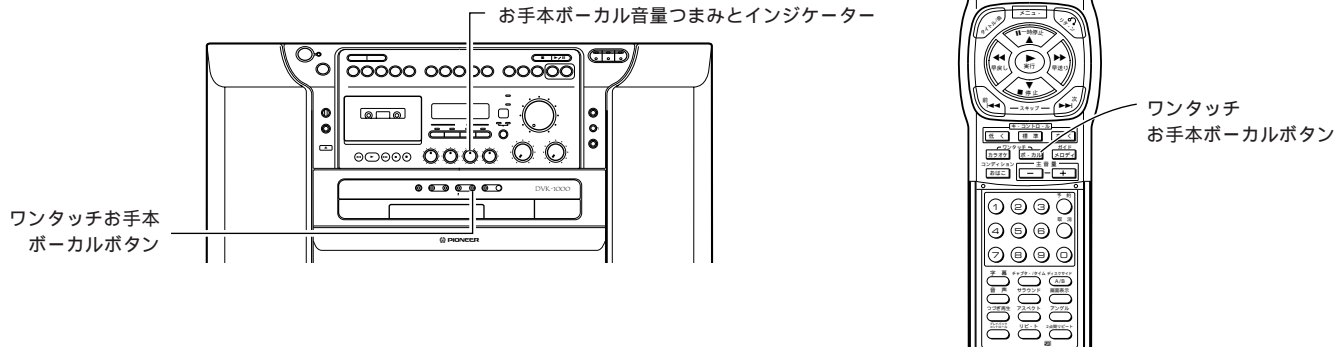
もう一度画面表示( リモコン )ボタンを押すと表示を消すことができます。



予約

# カラオケの練習に便利な機能

このページから17ページの機能はカラオケモードで行うことが前提ですので、まず準備・基本操作編の各種ディスクで「カラオケを楽しむとき」(P.18 ~ P.23)の手順④ ~ ⑦を行ってください。



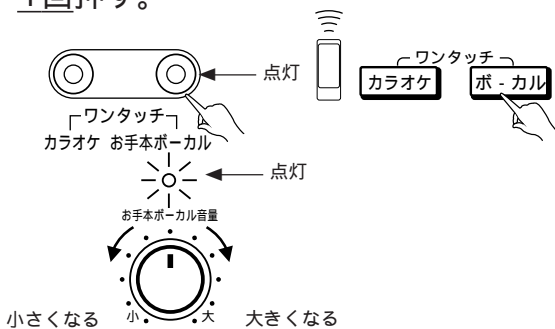
## ワンタッチお手本ボーカル

お手本の歌手の声が聞けたり、消したりできるのでカラオケの練習に最適です。

< 音声多重カラオケレーザーディスクの場合 >

< 音声多重カラオケCD・CD-G・ビデオCD・テープの場合 >

ワンタッチお手本ボーカルボタンを1回押す。



- お手本ボーカル音量つまみの上のインジケータが点灯中はこのつまみを回すことによって、お手本ボーカルの音量が調整できます。
- オフ(切)にするときは、インジケータが消えるまで押してください。

おや?

- お手本ボーカルが右スピーカーから聞こえる。
- カラオケしかでない。
- お手本ボーカルインジケータが点灯しているのにお手本ボーカルの調整ができない。

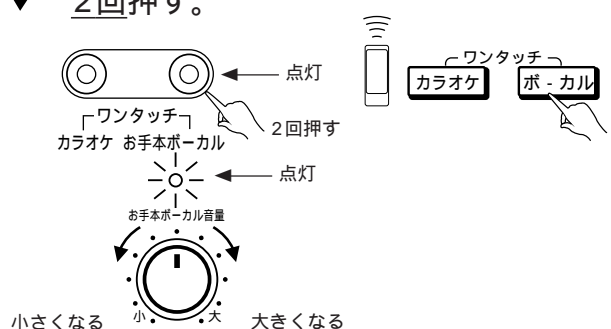
このような場合は、ワンタッチお手本ボーカルボタンをもう一度押してください。

そうすると、お手本ボーカル音量つまみを使うことができます。

おや?

ワンタッチお手本ボーカルはお手本ボーカルが収録されているディスク(音声多重ディスク)以外のディスクには効果がありませんのでボタンを押さずにご使用ください。

ワンタッチお手本ボーカルボタンを2回押す。



- お手本ボーカル音量つまみの上のインジケータが点灯中はこのつまみを回すことによって、お手本ボーカルの音量が調整できます。
- オフ(切)にするときはもう1回押してください。(インジケータが消えます。)

なるほど!

お手本ボーカルボタンはLD( TOCなし音声多重 )・CD・CD-G・テープ・ビデオCDの場合ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

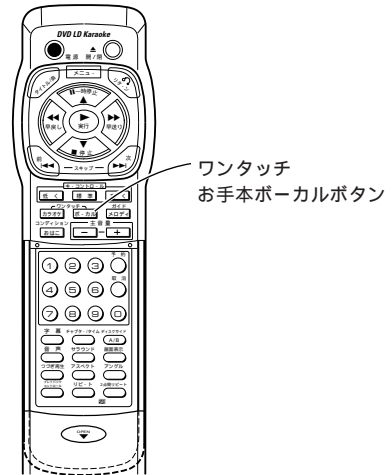
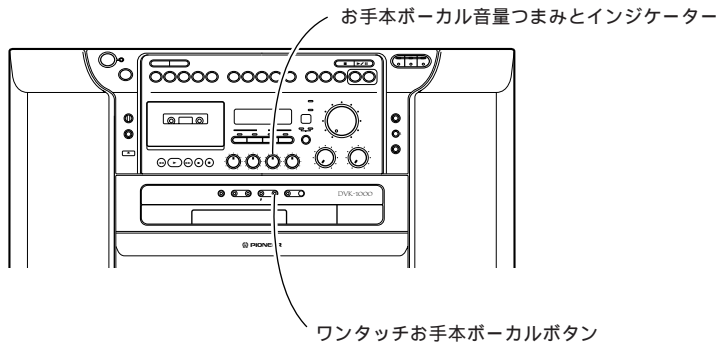
▶切(オフ) → ステレオ用 → 音声多重用

デジタル音声なし及びTOC入りレーザーディスクの場合ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

▶切(オフ) → ステレオ用または音声多重用

TOCとは?

準備・基本操作編 P.16 をご覧ください。



## ワンタッチお手本ボーカル

お手本の歌手の声が聞けたり、消したり出来るのでカラオケの練習に最適です。

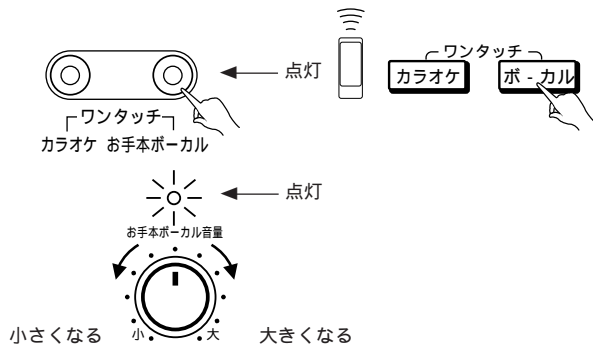
DVDディスクの場合

パートごとの練習や、一人でデュエット曲を唄う、ハモリパートのみを唄うなどいろいろな楽しみ方を味わえます。

ドルビーデジタル音多対応のDVDカラオケディスクでお楽しみいただけます。

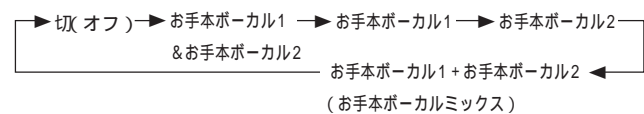
カラオケの練習に  
便利な機能

ワンタッチお手本ボーカルボタンを押す。



- お手本ボーカル音量つまみの上のインジケーターが点灯中はこのつまみを回すことによって、お手本ボーカルの音量が調整できます。

なるほど! お手本ボーカル1とお手本ボーカル2が存在するのでボタンを押す回数により選択するボーカルを選べます。



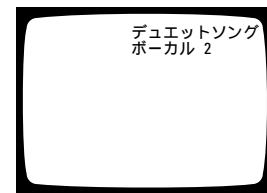
- お手本ボーカル1またはお手本ボーカル2しかない場合は、その部分は飛ばして、次に進みます。
- お手本ボーカルを選んだ状態で曲が変わると、選択されるボーカルは上図のお手本ボーカル1とお手本ボーカル2になりますので、また自分の好みのお手本ボーカルを選んでください。

### デュエット機能

DVDディスクの マークのついた曲でお楽しみいただけます。

- お手本ボーカル1 & お手本ボーカル2 (左のスピーカーから男性ボーカルの声が、右のスピーカーから女性ボーカルの声が聞こえる。)
- お手本ボーカル1 (男性ボーカルの声だけが聞こえる。)
- お手本ボーカル2 (女性ボーカルの声だけが聞こえる。)
- お手本ボーカルミックス (両方の音が混って左右のスピーカーから聞こえる。)
- お手本ボーカルオフ(切)になる。

(例)  
お手本ボーカル1に男性ボーカルお手本ボーカル2に女性ボーカルが入ったデュエット曲でお手本ボーカル2を選択すると男性ボーカルが消えて女性ボーカルのみとなり女性ボーカルとデュエットを楽しむことができます。ワンタッチお手本ボーカルボタンを押すたびに左のように切り換わります。



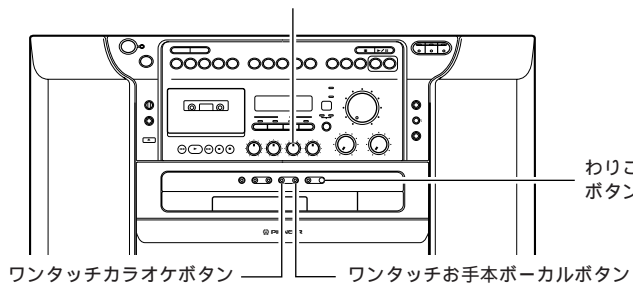
### ハモリ機能

DVDディスクの マークのついた曲でお楽しみいただけます。

お手本ボーカル1にガイドボーカル、お手本ボーカル2にハモリボーカルが入った曲で、お手本ボーカル2を選択すると、ガイドボーカルが消えハモリカラオケが楽しめます。



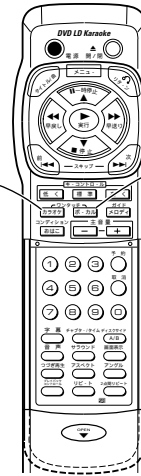
お手本ボーカル音量つまみとインジケータ



ワンタッチカラオケボタン

わりこみボーカルボタン

ワンタッチお手本ボーカルボタン



## わりこみボーカル

マイクで歌うと歌手の声が消え、歌をやめると歌手の声がでできます。  
覚えてたの歌の練習をするときやデュエットの歌を1人で練習するときにも最適です。

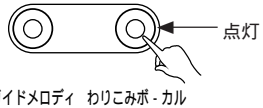
DVD・LD( TOC 入り )・アナログ音声のみのLDの場合  
わりこみボーカルボタンを押す。



- オフ(切)にするときは、インジケータが消えるまで押してください。

音声多重カラオケのCD・CD-G・ビデオCD・テープの場合

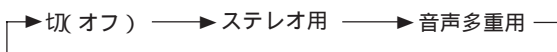
わりこみボーカルボタンを2回押す。(お手本ボーカル音量インジケータが点灯します。)



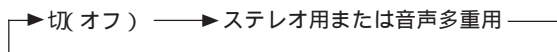
- オフ(切)するときはインジケータが消えるまで押してください。  
なるほど! お手本ボーカル音量インジケータが点灯中は、お手本ボーカル音量つまみが使用できます。

おや? ディスク・テープによっては歌っても歌手の声があまり小さくならない場合があります。

なるほど! わりこみボーカルボタン、ワンタッチカラオケボタンは、LD( TOC なし 音声多重 )・CD・CD-G・テープ・ビデオCDの場合ボタンを押すたびに次のように切り換わります。



デジタル音声なしおよびTOC入りレーザーディスクの場合ボタンを押すたびに次のように切り換わります。



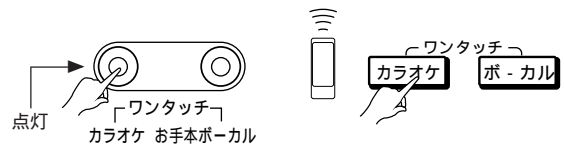
8 なるほど! DVDの場合はワンタッチお手本ボーカルで選択されたお手本ボーカルに対して、わりこみボーカル機能が働きます。  
<RRA1112>

## ワンタッチカラオケ

DVD、LDやCD、テープに収められている歌手の声を小さくして、簡単にカラオケ風ソフトとして楽しめます。音多カラオケのCD、CD-G、ビデオCD、テープでカラオケのみで歌いたいときにもお使いください。

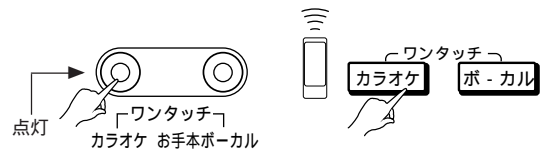
DVD・LDの場合

ワンタッチカラオケボタンを押す。

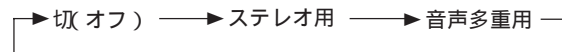


- オフ(切)にするときはインジケータが消えるまで押してください。

CD・CD-G・ビデオCD・テープの場合  
ワンタッチカラオケボタンを押す。



ボタンを押すたびに次のように切り換わります。



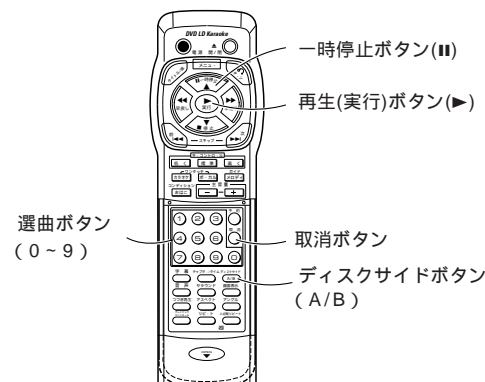
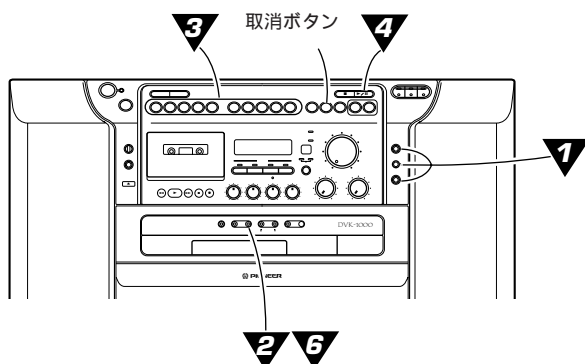
- オフ(切)するときはインジケータが消えるまで押してください。

おや? ディスク・テープによってはあまり効果がない場合があります。

なるほど! カラオケディスク・テープで右チャンネルからお手本ボーカルが聞こえるとき(音声多重カラオケディスク・テープ)はワンタッチカラオケボタンを2回押してください。お手本ボーカルを消すことができます。



## 2人の歌を同時に採点するには(カラオケバトル)



**1** マイクをマイク1とマイク2につなぎスイッチを入れる。



**2** カラオケバトルボタンを押す。



**3** 選曲ボタン・ディスクサイドボタン(LDのみ)で歌う曲の番号を選ぶ。



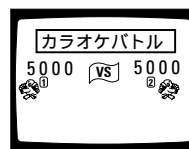
くわしい選曲手順は準備・基本操作編 (P.18) ~ (P.23) を参照してください。

**4** 再生 / 一時停止ボタンを押す。再生がはじまります。



さあ、2人で歌いましょう。再生がはじまります。(カラオケバトルの開始です。)

テレビ画面に再生画とともにカラオケ鳥と点数が表示されます。



持点は5,000点から始まり100点ごとに加算または減算されます。

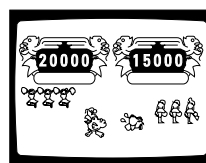
LD、CD-Gでは表示されるカラオケ鳥、得点等は白黒表示になります。

歌い終わると一曲停止になります。

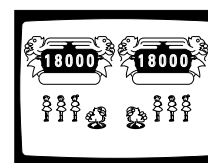
カラオケバトルのときは、自動的に一曲停止モードになります。一曲停止ボタンで解除はできません。

曲が終わらないうちに一時停止(ポーズII)させても手順**5**の表示になります。

左右の得点ボードに点数が表示されます。



勝った方のカラオケ鳥とチアガールは喜び、負けた方はくやしがります。



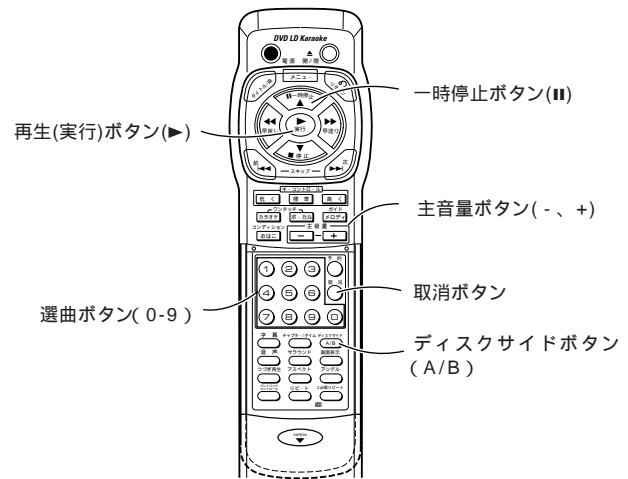
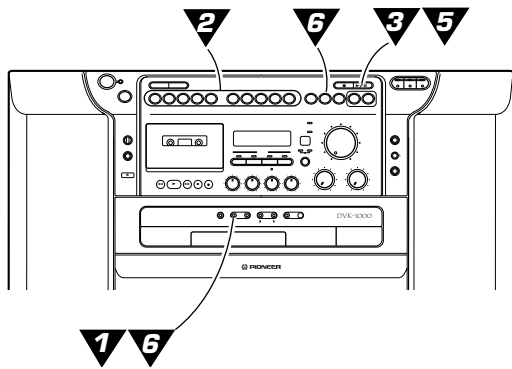
同点のときは両方のカラオケ鳥が首をかしげ、両方のチアガールが拍手をします。

**6** 通常のカラオケモードにするには...

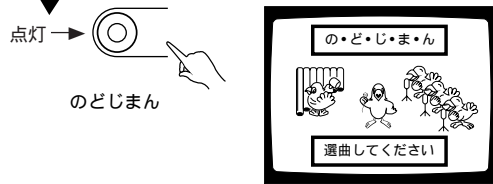
- 本体のカラオケバトルボタンをもう一度押す。
- 本体またはリモコンの「取消」ボタンを押す。

カラオケバトルをお使いのときは (P.11) の「おや?」(注意!!) は該当しますのでお読みください。

## 自分の歌を採点するには(のどじまん)



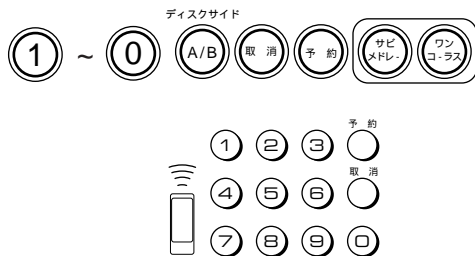
### 1 のどじまんボタンを押す。



### 3 再生/一時停止ボタンを押す。再生がはじまります。



### 2 選曲ボタン・ディスクサイドボタン(LDのみ)で歌う曲の番号を選ぶ。



くわしい選曲手順は準備・基本操作編 (P.18) ~ (P.23) を参照してください。

さあ、歌いましょう。  
(歌いたい曲が再生されています。)

### 4 テレビ画面に再生画とともにカラオケ鳥ど「のどじまん採点中」と表示します。



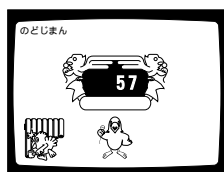
それぞれに応じてカラオケ鳥が表情を変えます。

**おや?** LD、CDでは表示されるカラオケ鳥、得点等は白黒表示になります。

<次ページへ>

## 5

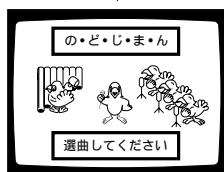
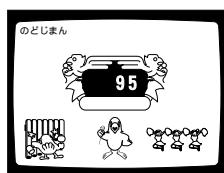
歌い終わると点数が表示されます。曲が終わらないうちに本体の再生/一時停止ボタン(▶/⏸)またはリモコンの一時停止ボタン(⏸)を押しても点数が表示されます。



点数が表示されると同時に、カラオケ鳥が鐘をならし、チアガールが喜んでりくやしがったりします。

鳴らされる鐘の回数：

- 0～59点： 0回
- 60～69点： 1回
- 70～79点： 2回
- 80～100点： 3回



数秒後に手順 **1** の状態に戻ります。再び手順 **2** ~ **5** を行うことができます。



どのように採点するのか？  
マイク入力からはいるあなたの声とディスクに記録されている歌唱(ボーカル)とを比較して採点します。



ディスクにボーカルが入っていないものは正確な採点できません。



使用するテレビがプロジェクションテレビの場合はのどじまん、カラオケバトルでの長時間放置は避けてください。内部のブラウン管に画像焼き付けが発生することがあります。

## 6

通常のカラオケモードにするには...

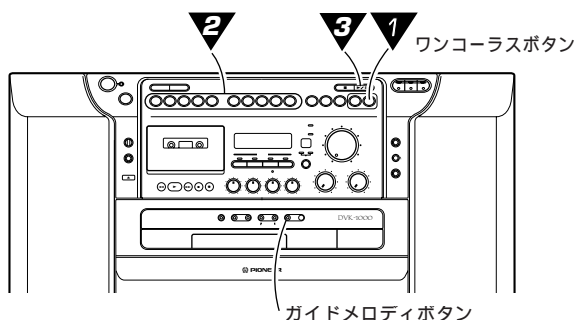
- 本体の「のどじまん」ボタンをもう一度押す。
- 本体またはリモコンの「取消」ボタンを押す。



- 採点動作中に別の曲を選曲すると、いままでの採点は取消されます。
- 選曲待ちや点数を表示するときは、再生、スキップ、早送り、早戻しは動きません。
- のどじまん、カラオケバトルの間、働かない機能は次の通りです。画面選曲検索、おはこ、繰り返し(リピート)、予約、画面への時間表示、チャンネルモード、サラウンドです。
- DVDディスクでは音声がモノラルになります。お手本ボーカル1 & お手本ボーカル2を選んでいるときも、両方の音がまざって左右のスピーカーから聞こえます。



- モード切換スイッチが「カラオケ」時のみ働きます。
- ディスクの種類または曲によってカラオケディスクでも歌唱の音程検出が正確にできないものがあり、高い点が出にくい場合がありますが故障ではありません。
- 歌のないところ(前奏、間奏など)で歌うと採点の対象となり正確な点数ができません。逆に歌のあるところで歌わなくても減点の対象とはなりません。
- グラフィックス対応ディスクでのどじまん、カラオケバトルをするとディスクによっては、グラフィックス映像と画面表示が重なる場合があります。
- LD、CDでは表示されるカラオケ鳥、得点等は白黒表示になります。
- ビデオCDのプレイバックコントロール「オン」(P.18 ~ P.20)の状態では、のどじまんまたはカラオケバトルボタンを押すと、自動的にプレイバックコントロールが「オフ」になります。
- ディスクメニュー(選択画面)機能が入ったDVDディスクでは、のどじまん、カラオケバトルはできません。
- サビメドレー(P.19)中には「のどじまん」「カラオケバトル」ボタンは効きません。



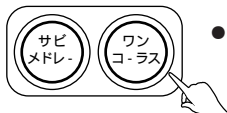
## DVDディスクのみの機能

## ワンコーラス

曲の一番だけで、カラオケをする時に使います。たくさん曲を練習するときにはとても便利です。

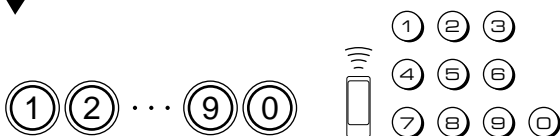
マークがディスクジャケットに表示されているDVDディスクでお楽しみいただけます。

## 1 ワンコーラスボタンを演奏前に押す。



- インジケーターが点灯します。

## 2 選曲ボタンで曲番号を選ぶ。



## 3 再生 / 一時停止ボタンを押す。



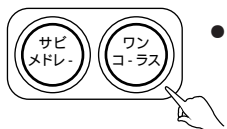
曲の頭から再生して「曲の一番」の再生が終ると、だんだん音が小さくなり終了します。

(一曲停止がオン(入)のときは一時停止状態になります。)

**おや?** 続けて選曲し再生を行っても、ワンコーラスモードは続きます。

## 解除するには...

ワンコーラスボタンを押す。



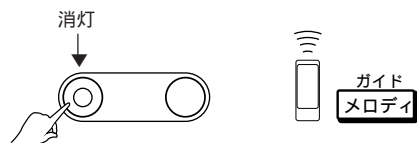
- インジケーターが消えます。

## ガイドメロディ

ガイドメロディをオン(入)/オフ(切)することができます。歌いやすいようにメロディをオン(入)にしたりオフ(切)にしてプロカラオケを楽しんだりすることができます。

## ガイドメロディボタンを押す。

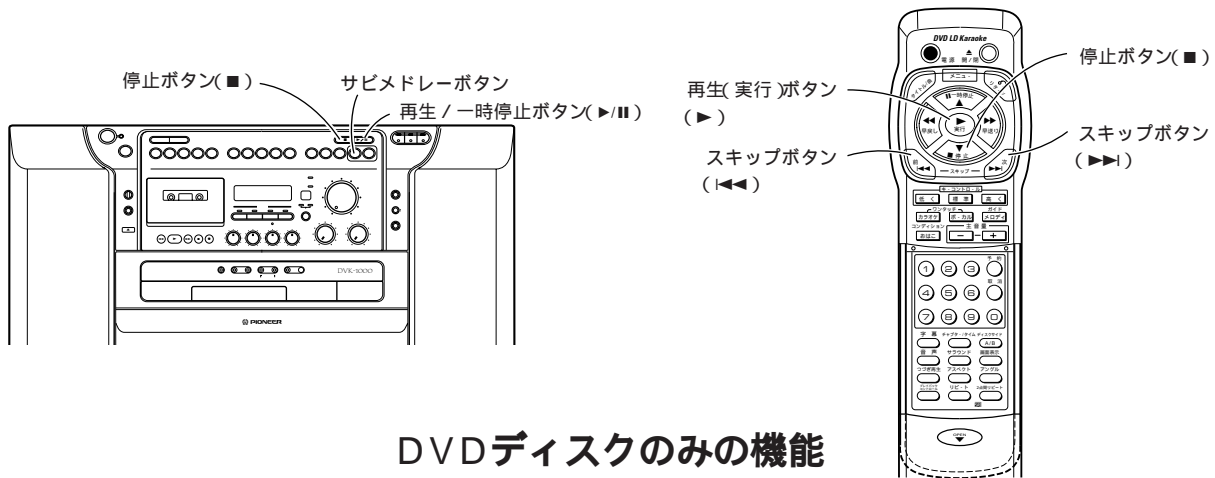
インジケーターが消えてガイドメロディがオフ(切)になります。



ガイドメロディ わりこみボ・カル

**おや?**

- 電源を入れた状態ではガイドメロディはオン(入)に設定されています。オフ(切)にするにはガイドメロディボタンを押します。
- ガイドメロディが独立して記録されていないディスクではオン(入)/オフ(切)できません。

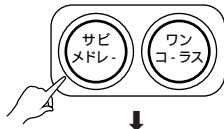


DVDディスクのみの機能

サビメドレー

曲の「サビ」部分だけを次々と再生するので、歌いたい曲をさがしたり、メドレーカラオケを練習するのに便利です。  
 [サビ]マークがディスクジャケットに表示されているDVDディスクでお楽しみいただけます。

ディスクをセットし、サビメドレーボタンを押す。



ディスクの一曲目から順番に曲のサビ(一番盛り上がる部分)だけを再生します。

サビ部分を飛ばすには...



- スキップ(次)ボタン(▶▶)を押すと次の曲のサビ部分に飛びます。
- スキップ(前)ボタン(◀◀)を押すと演奏中の曲のサビ部分の頭にに戻ります。もう一度スキップ(前)ボタン(◀◀)を押すと、前の曲のサビ部分に戻ります。

終了するには...

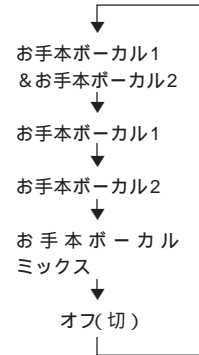
- ディスクの最後のサビ部分を演奏後、再生を停止してサビメドレーは解除されます。
- 停止ボタン(■)を押しても解除されます。



リモコンの停止ボタンを押した場合は、画面に「ストップ？」と表示されます。表示中にもう一度、停止ボタンを押すと停止します。

なるほど!

サビメドレー中でもお手本ボーカルの選択はできます。



歌いたい曲を最初から再生するには...

- サビメドレー中に再生/一時停止ボタンを押すと、再生中の曲の最初(頭)から演奏を開始しサビメドレーは解除されます。



なるほど!

サビの終りの部分はだんだん音が小さくなって終了します。

画面選曲検索機能

DVDディスクでテキストインフォメーション(曲の文字情報)入りのディスクのみの機能  
ディスクに入っている曲を画面に表示させ簡単に選曲することができます。

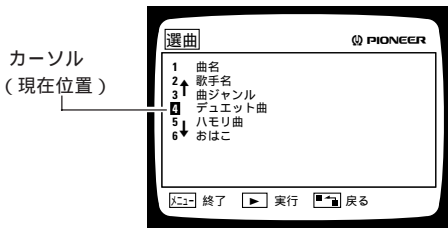
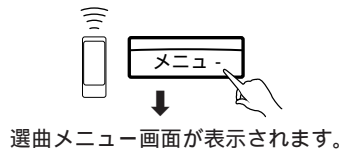
リモコンにて操作します。

**おや?** カラオケモード時のみしかはたらきません。

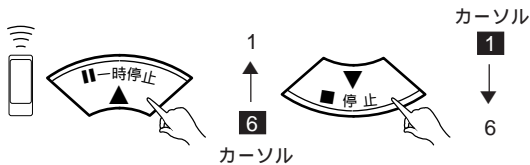
**なるほど!** ディスクトレイにセットしてあるディスクのみの情報です。ディスクを交換すると、前のディスクの情報は消去され、あらたに交換したディスクの情報が表示されます。

**なるほど!** ディスク再生中は選曲画面の文字情報が再生画面に上書きされ、同じように選曲できます。

**1** ディスクをセットし停止状態でメニューボタン(リモコン)を押す。



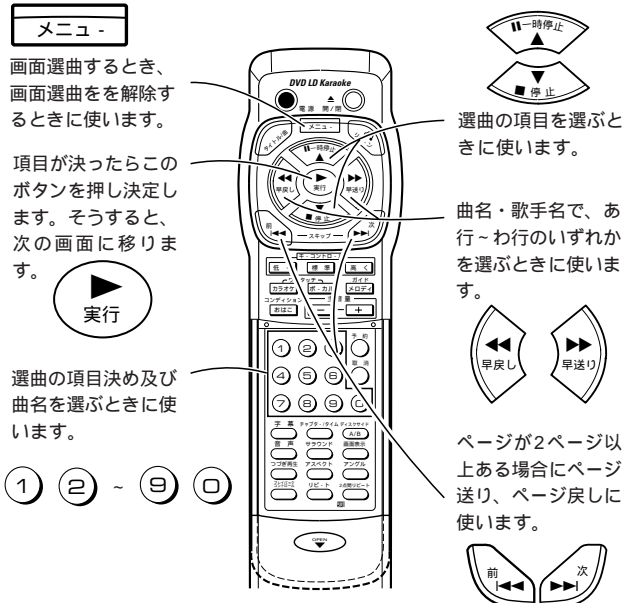
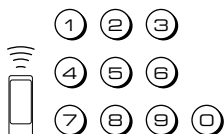
**2** 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で選曲項目の数字を選択する。



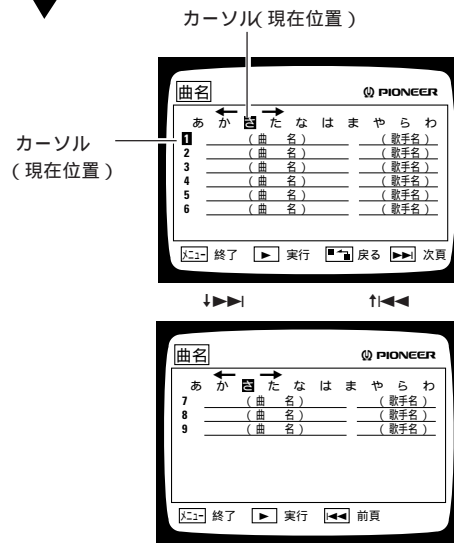
**3** 実行ボタン(▶)を押し決定する。



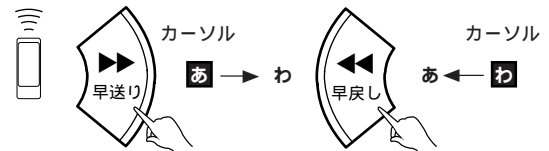
選曲ボタン(0~9)で数字を選択して決定することもできます。(この場合は実行ボタン(▶)を押す必要はありません。)



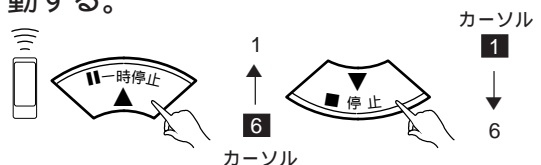
**4** 「曲名」を選択した場合



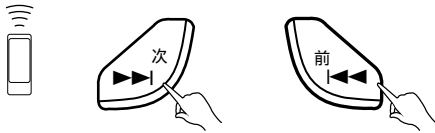
“あかたなはまやらわ”のいずれかの“行”を早送りボタン(▶▶)及び早戻しボタン(◀◀)で選択する。



**5** 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で歌いたい曲番号へカーソルを移動する。



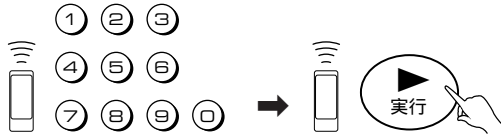
曲名のページが2ページ以上にわたるときは...  
スキップ(次)ボタン(▶▶)で次のページへ進む。  
スキップ(前)ボタン(◀◀)で前のページに戻る。



## 6 実行ボタン(▶)を押し決定する。



選曲ボタン(0~9)で数字を選択し、実行ボタンで決定することもできます。



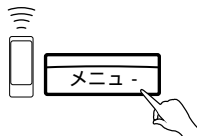
再生が始まります。  
さあ歌いましょう

選曲した曲が終了すると一時停止になります。一曲停止がオフの時は、次の曲を再生します。再び歌うときはもう一度画面選曲をしてください。

なるほど!

実行ボタンを押すかわりに予約ボタンを押すと、その曲が予約されます。

画面選曲を途中で解除するには...  
メニューボタンを押す。

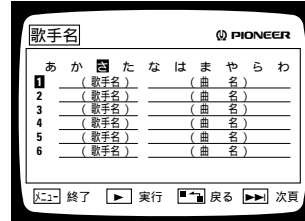


なるほど!

2回目以降画面選曲するときはメニューボタンを押すと、前回選んだ選曲メニューが自動的に現われます。例えば、前回歌手名選曲で選曲した場合、次にメニューキーを押すと歌手名選曲の画面が自動的に現われます。

メインメニュー画面の「選曲」からそれぞれの項目を選んだ場合の画面表示例

- 選曲メニューで「2. 歌手名」を選択すると



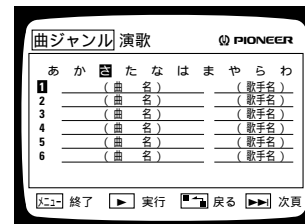
「1. 曲名」選曲と比べると曲名と歌手名の表示が入れ替わります。その他の選曲方法は手順 4 ~ 6 と同じです。

- 選曲メニュー「3. 曲ジャンル」を選択すると



曲ジャンルの種類が表示されます。好きなジャンルを選択します。

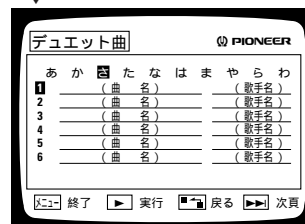
↓「1. 演歌」を選択した場合



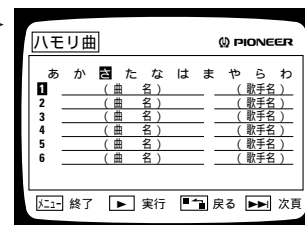
演歌の曲目のみを表示します。

選曲方法は手順 4 ~ 6 と同じです。

- 選曲メニュー「4. デュエット曲」5. ハモリ曲」を選択すると



デュエット曲のみを表示します。



ハモリ曲のみを表示します。

選曲方法は手順 4 ~ 6 と同じです。

## おはこ

DVDディスクでテキスト  
インフォメーション(曲の文字情報)  
入りのディスクのみの機能

自分の得意な曲を歌う条件と一緒に登録することができます。

ディスクごとに登録できるので、いつでも自慢の歌を披露することができるのでとても便利です。

リモコンで操作します。

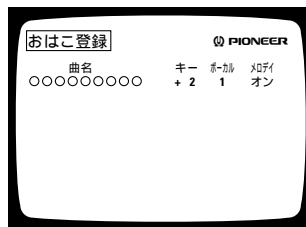
登録するには...  
選曲した曲の再生中または再生後の一時停止中におはこボタンを押す。



- 曲名(曲番)
- キーコントロールの度数： 高く(+1~+5)  
標準(0)  
低く(-1~-5)
- 選択したお手本ボーカルの種類：  
お手本ボーカル1 & お手本ボーカル2  
お手本ボーカル1  
お手本ボーカル2  
お手本ボーカルミックス  
オフ(切)
- ガイドメロディの種類： オン(入)  
オフ(切)

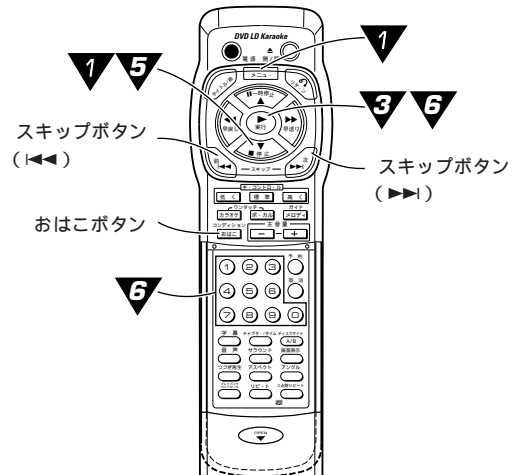
この4項目が本体にメモリー(記憶)されます。

表示例

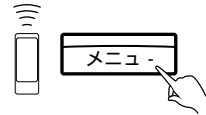


なるほど!

- 登録曲数はディスクをまたがって最大18曲までメモリー(記憶)できます。
- ディスク交換しても、前のディスクの情報はそのままメモリー(記憶)されており、消えることはありません。
- 最大の18曲を超えると、次に登録するときは古いメモリーから順に消えます。



1 登録した曲を呼び出すには...  
停止状態でメニューボタン(リモコン)を押す。



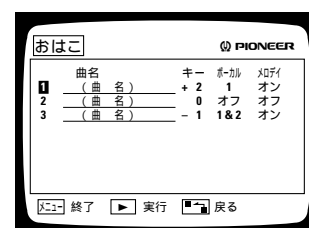
2 選曲メニュー画面の[6.おはこ]を選ぶ。



3 実行ボタン(▶)を押し決定する。  
選曲ボタン(0~9)で⑥を選択して決定することもできます。「この場合は実行ボタン(▶)を押す必要はありません。」

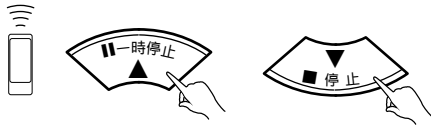


4 ディスクトレイ内にセットされているディスクに登録されている“おはこ”の一覧が表示されます。





**5** 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で歌いたい曲番号へカーソルを移動する。



“おはこ”のページが2ページ以上にわたるときは...

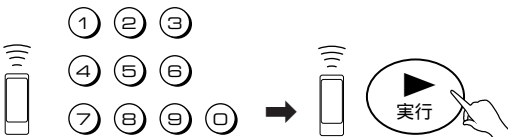
スキップ(次)ボタン(▶▶)で次のページへ進む。  
スキップ(前)ボタン(◀◀)で前のページに戻る。



**6** 実行ボタン(▶)を押す。



選曲ボタン(0~9)で画面上の歌いたい曲の数字を押して選択し、実行ボタンで決定することもできます。

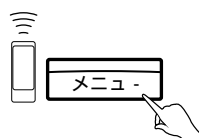


再生が始まります。  
さあ歌いましょう

選曲した曲が終了すると一時停止になります。一曲停止がオフの時は、次の曲を再生します。再び歌うときはもう一度、画面選曲をしてください。

なるほど! 実行ボタンを押すかわりに予約ボタンを押すと、その曲が予約されます。

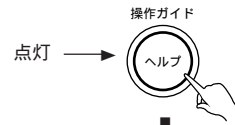
“おはこ”呼び出しを途中で解除するには...  
メニューボタンを押す。



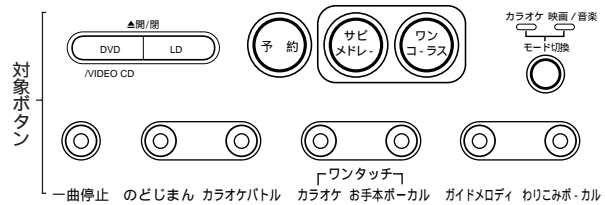
## ヘルプ(操作ガイド)機能

カラオケの簡単な操作手順が画面に表示されます。おまかに機能を知りたい時、こまった時に使います。

**1** 停止状態でヘルプボタンを押す。



ヘルプの対象となるボタンのインジケータが点滅します。(開/閉ボタン(▲)とモード切換は、点滅しません。)



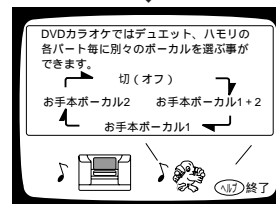
ヘルプの操作手順が画面表示されます。

**2** ヘルプ対象のボタンまたはDVD/CD、LD開/閉ボタンを押す。



選択したボタンの機能説明が画面表示されます。選択したボタンのみ点滅を続け、他のボタンは消灯します。

次のページの説明に移ります。



手順1の画面に戻り、再び対象となるボタンが点滅します。

(例) ワンタッチお手本ボーカルボタンを押した場合です。

解除するには...

ヘルプボタンを押す。



おや? ディスク再生中にはヘルプ機能は動きません。

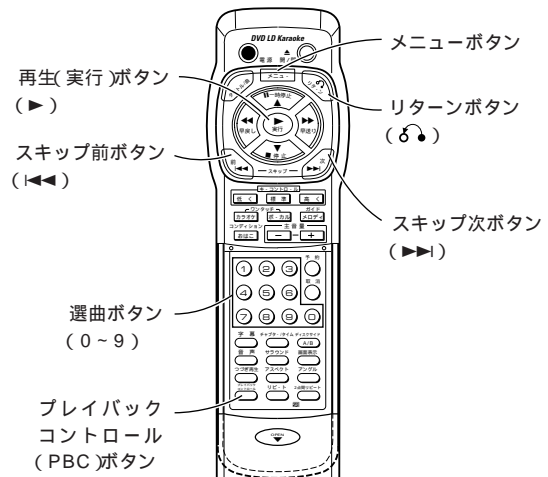
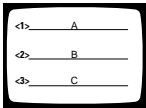
# ビデオCDを楽しむとき

## ビデオCDディスクとは

MDと同等の音質とVHS並みの画質で動画再生を楽しめるディスクです。

デジタル信号の圧縮技術(MPEG方式)により最大74分のデジタル画像と音声連続再生できます。ビデオCDディスクには再生手順をコントロールするための、プレイバックコントロール(以下PBC)信号が記録されたディスク(バージョン2.0)と記録されていないディスク(バージョン1.1)の2種類があります。

PBCなしビデオCD (バージョン1.1)	音声と映像をLDと同じように操作して再生できます。
PBC付きビデオCD (バージョン2.0) メニュー画面	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テレビ画面に表示されるメニュー画面を使って簡単な対話形式のソフトや検索機能のあるソフトが再生できます。また高精細または標準の静止画を再生できます。</li> <li>● PBCなしの場合と同じように楽しむこともできます。</li> </ul>



本機では選曲ボタンと実行ボタン(▶)スキップ次ボタン(▶▶)、スキップ前ボタン(◀◀)リターンボタン(↻)を使って、PBC再生を進めていきます。(操作はすべてリモコンで行います。)

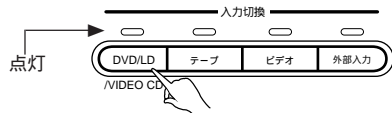
## ディスクの種類を判別するには ディスクに(バージョン1.1),(バージョン2.0)と表記のない場合

### 1 本機とテレビの電源を入れる。



- テレビの入力切替の方法はお手持のテレビの取扱説明書をお読みください。

### 2 入力切替ボタンのDVD/LD/VIDEO-CDを押す。

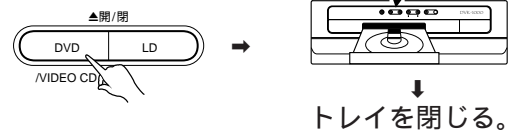


### 3 モード切替ボタンで“映画/音楽”または“カラオケ”のどちらかを選ぶ。



- 選択した方のインジケーターが点灯します。

### 4 DVD/VIDEO CD開/閉ボタンを押してディスクトレイを出し、ディスクをセットする。



### 5 実行ボタン(▶)を押す。

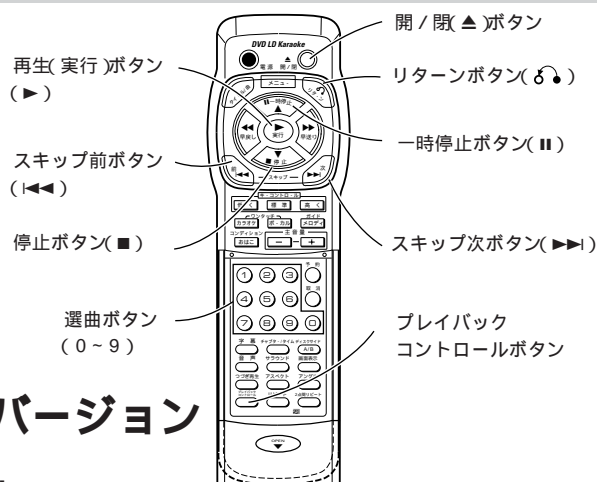
メニュー画面

バージョン2.0のディスクの操作手順へ進む。

本体部の表示

バージョン1.1のディスクなのでP20と同じ操作ができます。

本体部の表示

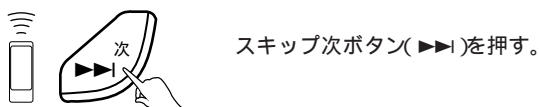


## PBC対応ビデオCD(バージョン2.0)を再生するには...

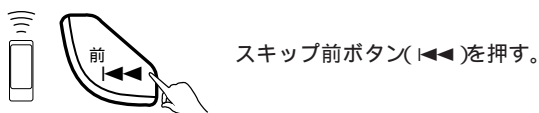
(プレイバックコントロール オン(入)での操作)

### 1 ディスク種類の判別手順 5 でメニュー画面が表示されたら。

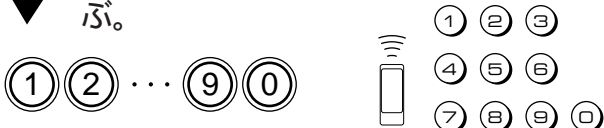
- 次のメニュー画面がある場合



- 前のメニュー画面に戻るには



### 2 選曲ボタンでメニュー画面の数字を選ぶ。



詳しい選曲手順は準備・基本操作編 P.22 ~ P.23 を参照してください。

### 3 再生 / 一時停止ボタンを押す。



停止するには...

- 停止ボタンを押す。  
リモコンの場合は2回押す。
- リモコンの開 / 閉ボタンを押す。
- メニュー画面の「終了」を選ぶ。

**なるほど!** プレイバックコントロールボタンを押しても停止しません。この場合プレイバックコントロールはオフ(切)になり、画面の表示は P.18 手順 5 のバージョン1.1のディスクと同じになります。

- おや?**
- バージョン1.1のディスクでは、PBCボタンを押しても再生は止まりません。
  - リターンボタン(↶)を押しても再生は止まりません。

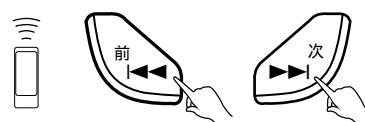
## 画面操作をするには

- Ⓐ ひとつ前のメニュー画面に戻るにはリターンボタンを押す。



- 押すたびにメニュー画面がひとつずつ前に戻ります。これを繰り返すと、最初のメニュー画面に戻ります。

- Ⓑ 次のメニュー画面、前の画面に戻るにはスキップ(次・前)ボタンを押す。



- Ⓒ 動画を一時停止(静止)させるには一時停止ボタンを押す。



- 解除するにはもう一度一時停止ボタン(⏸)を押してください。

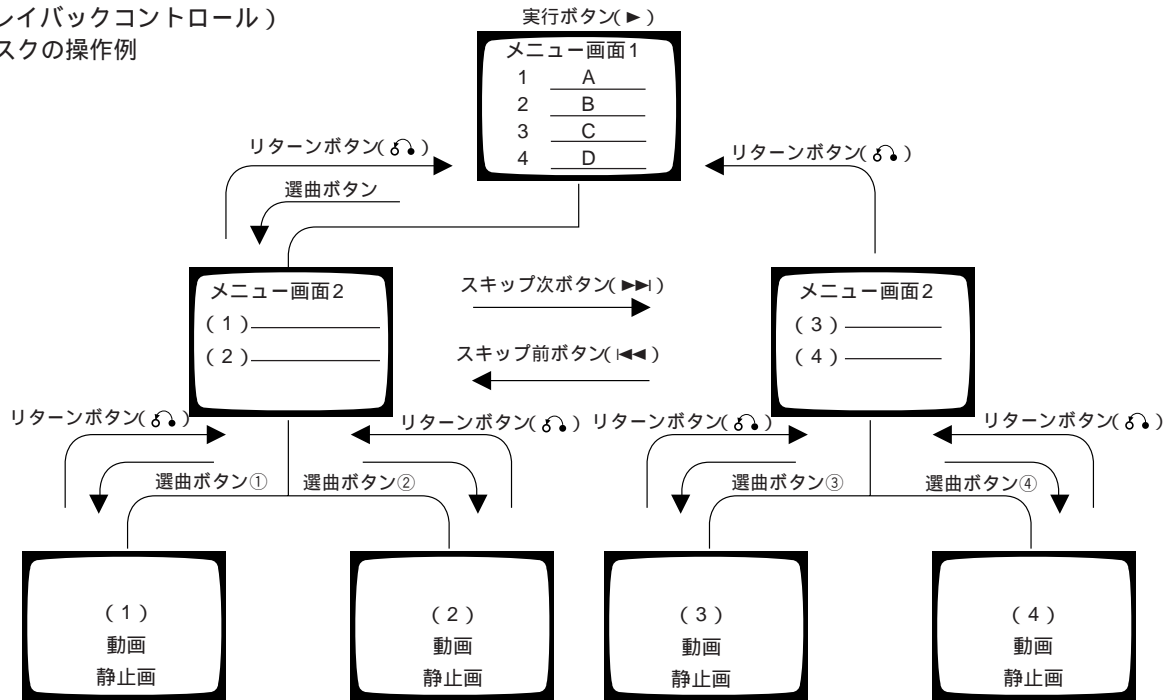
**おや?** PBC付きビデオCDを再生中のときに働かない機能は次のとおりです。(プレイバックコントロールボタン オン)の時です。)

- 一曲停止(準備・基本操作編)..... P.19
- スキップによる頭出し..... P.30
- 予約..... P.4 ~ P.5
- 繰り返し(リピート)..... P.31
- カラオケバトル・のどじまん..... P.9 ~ P.11

楽しむビデオCD

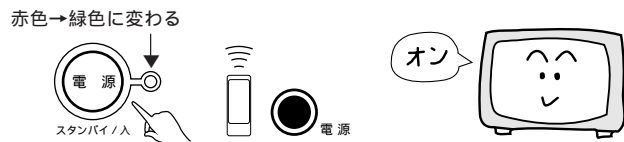
実行(▶)、スキップ前(◀◀)、スキップ次(▶▶)、リターン(↶)の各ボタン操作による画面の流れ

PBC(プレイバックコントロール)  
付きディスクの操作例



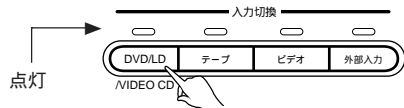
PBC対応ビデオCD(バージョン2.0)でPBC機能を使わないで再生するときは...  
(プレイバックコントロール オフ(切)での操作)

**1** 本機とテレビの電源を入れる。



- テレビの入力切換の方法はお手持のテレビの取扱説明書をお読みください。

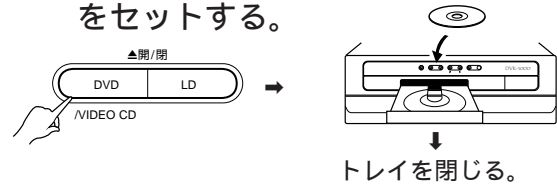
**2** 入力切換ボタンのDVD/LD/VIDEO-CDを押す。



**3** モード切換ボタンで'映画/音楽'または'カラオケ'のどちらかを選ぶ。



**4** DVD/VIDEO CD開/閉ボタンを押してディスクトレイを出し、ディスクをセットする。



**5** プレイバックコントロールボタンを押す。



**6** 選曲ボタンを押す。



**7** 再生/一時停止ボタンを押す。

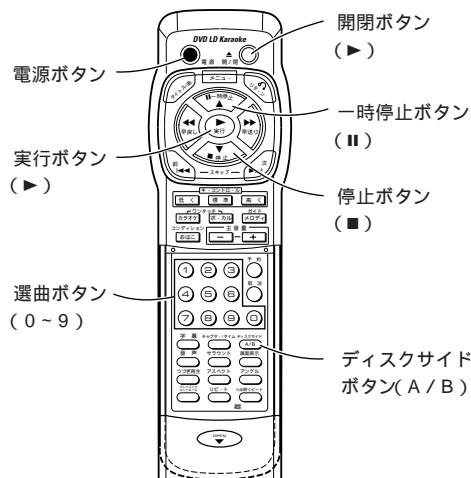
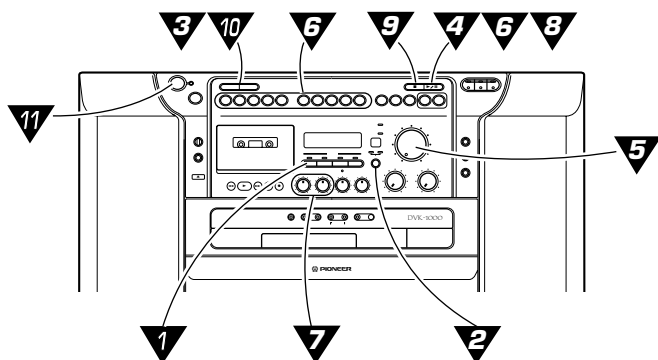


- 再生を一時止めるには ..... 一時停止ボタン(⏸)を押す。もう一度押すと、止めたところから再生が始まります。
- 再生を中止するには ..... 停止ボタン(■)を押す。リモコンの場合は2回押す。

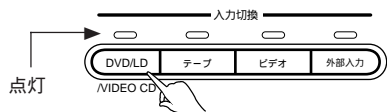
# カラオケ以外の操作

DVD LD ビデオCD CD

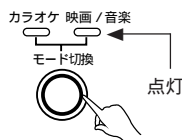
## 映画・音楽ディスクを再生するには



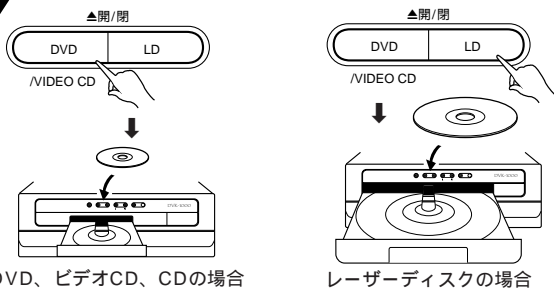
**1** 入力切換ボタンのDVD/LD/VIDEO-CDを押す。



**2** モード切換ボタンで“映画/音楽”を選ぶ。



**3** ディスクを入れる。



**4** 再生/一時停止ボタンを押す。



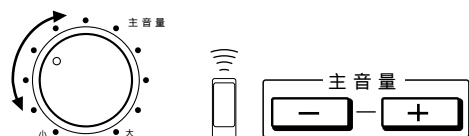
おや?

- DVDでは、再生を停止後、メニューなどを使ってタイトルを指定せずに再生した時は、前と同じタイトルを再生します。
- CDVディスクは、ビデオパートから始まります。

なるほど!

両面再生LDのときは、A面が終わると自動的にB面の再生が始まります。

**5** 主音量を調整する。



## 希望の場面や曲から再生したいとき

**6** 選曲ボタン、ディスクサイドボタンで  
見たいタイトル、チャプター(場面)や  
聞きたいトラック(曲)の番号を選ぶ。



詳しい選曲手順は準備・基本操作編 (P.18 ~ P.23) を参照してください。

再生/一時停止ボタンを押す。



おや?

ビデオCDのプレイバックコントロールオンのときは P.19 の操作になります。

なるほど!

チャプターとは?  
DVD・LDの内容をいくつか区切り、番号を付けて表した、本の“章”に相当するものです。ディスクによってはチャプター番号が記載されていないものもあります。(記載されていないディスクでは、頭出しはできません。)

なるほど!

トラックとは?  
CDに録音されている曲を示す単位です。

**7** 好みの音質に調整する。

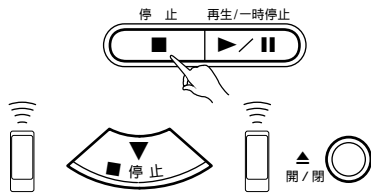


**8** 再生を一時止めるには...  
再生/一時停止ボタンを押す。



カラオケ以外の  
の操作

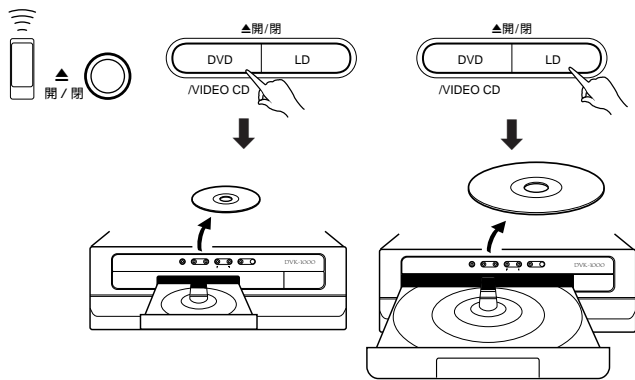
**9** 再生を中止するには...  
停止ボタンを押す。



リモコンの停止ボタンを押した場合は画面に「ストップ？」と表示されます。  
表示中にもう一度、停止ボタンを押すと停止します。またリモコンの開閉ボタンを押しても停止します。

**10** 再生が終わったら...

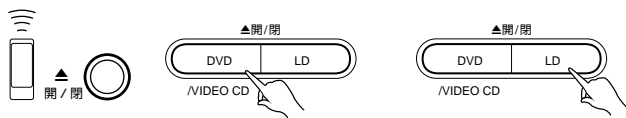
開/閉ボタン(▲)を押して、ディスクトレイを出す。



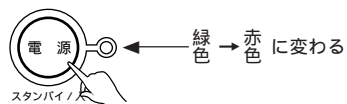
DVD、ビデオCD、CDの場合

レーザーディスクの場合

開/閉ボタン(▲)を押して、ディスクトレイを閉じる。



**11** 本機の電源を切る。



**注意!!**

ディスクトレイを閉じて電源を切ってください。  
スタンバイインジケータ(緑色)と表示部の - OFF - が点滅し、やがで「OFF」が消えてスタンバイインジケータが赤色になります。

ディスクセットのご注意：



- ディスクは1枚だけセットしてください。2枚重ねてセットするとディスクを傷つけたり故障の原因になります。
- DVD、ビデオCD、CD、CDVまたはLDの片面ディスクは必ず曲名の書いてある面を上にしてセットしてください。
- DVD/LDプレーヤー部では適合するすべてのディスクはアダプターなしで再生できます。アダプターは使用しないでください。



- 故障や事故を避けるために次のことにご注意ください。
- ディスク以外のものをディスクトレイにのせないでください。
  - 再生中に本機を動かさないでください。ディスクを傷つけてしまいます。
  - ディスクトレイが引き込まれるときに指をはさまないように注意してください。また、小さなお子様がドアを開けて中に入れないように注意してあげてください。けがをする場合があります。

なるほど!

◯× マーク付きLDディスクについて

- ◯× マークの付いたLDディスクでは、CXノイズリダクションシステムにより、ダイナミックレンジが広く、雑音の少ないアナログ音声を得られます。
- ◯× マークの付いているディスクの中には、CXシステムを自動的に入・切するコードが記録されていないものがあります。その場合は、リモコンの音声ボタンを押してCXをONにしてください。
- ◯× はCBSの商標です。本システムのプレーヤーはCXの伸張仕様に合うように作られています。

なるほど!

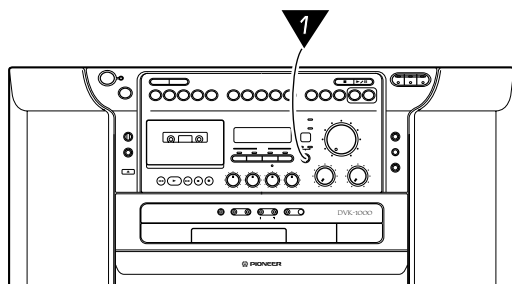
- デジタル音声のないディスクでは、リモコンの音声ボタンでCXのオン/オフを切り換えることができます。
- AC-3対応LDディスクを再生して、アナログ音声に切り換えると音声は左チャンネルモノラルに固定されます。

なるほど!

自動的に静止画になってしまった：

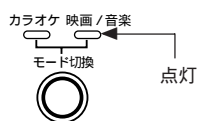
あるLDの中には、ピクチャーストップコードという特別な信号を記録したものがあります。  
再生を続けるときは、再生/一時停止ボタン(▶/||)を押してください。

# 音声を切り換えるには



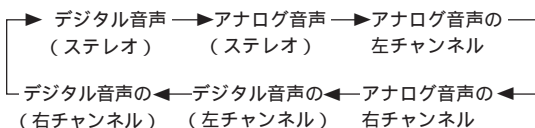
## デジタル音声とアナログ音声を切り換えるには 左(L)または右(R)の音声だけを聞くには

**1** モード切換ボタンで“映画 / 音楽”を選択する。

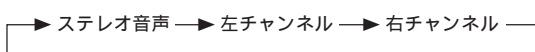


### デジタル音声入りLDの場合

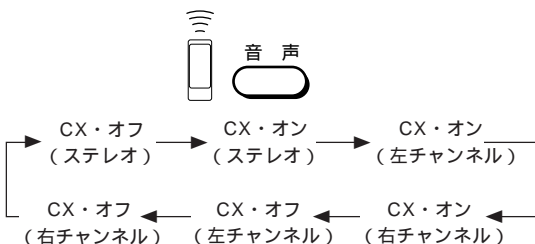
音声ボタン(リモコン)を押すたびに、音声が切り換わります。



### アナログ音声入りLDの場合



● CX( )自動入(切)切り換えのコードが入っているディスクの場合、ボタンを押すと、上のように切り換わります。

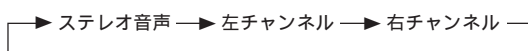


● CX( )自動入(切)切り換えのコードが入っていないディスクの場合は、ボタンを押すたびに上のように切り換わります。

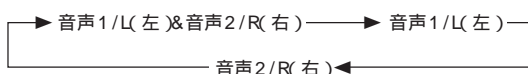
### CD/ビデオCDの場合



ステレオディスクのとき



音多ディスクのとき



おや? 音声ボタンはモード切換が“映画 / 音楽”のときしか使えません。

DVDの音声の切り換え方法は [P.38] に記載してあります。

LDのマルチオーディオディスク(とMULTI AUDIOまたはMULTI AUDIOマーク)ではデジタル / アナログと音声1/L(左)と音声2/R(右)チャンネルを組合せて、いろいろな楽しみかたができます。

#### 音声仕様の具体例

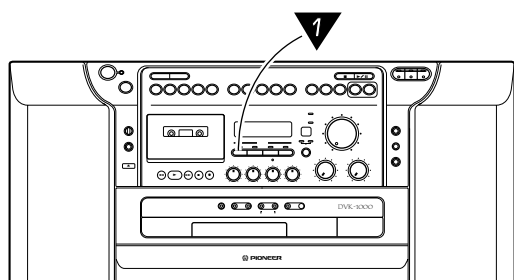
ディスク \ 音声	アナログ音声	デジタル音声
映画・アニメなど	本編の音声	サウンドトラック
デュアルミュージック	ミュージック1	ミュージック2
デジタル音声多重カラオケ	1/Lカラオケ(モノラル) 2/Rアシスタントボーカル	ステレオカラオケ
ステレオ・バイリンガル(二カ国語)	日本語	第一外国語

#### 音声仕様の具体例

ディスク \ 音声	アナログ音声	デジタル音声
トリリンガル(三カ国語)	日本語	1/L第一外国語 2/R第二外国語
クワッドリンガル(四カ国語)	1/L日本語 2/R第一外国語	1/L第二外国語 2/R第三外国語

カラオケ以外の操作

## LD/CDグラフィックスを使ってみよう



## グラフィックスを表示させるには

**LD-G** マークのついたLDのときに楽しむことができます。

通常の映像や音声とは別に記録されている、映画の台詞や歌の歌詞などを画面表示します。<sup>せりふ</sup> **COMPACT DISC GRAPHICS** マークのついたCD-Gでも操作できます。

## 1 入力切換ボタンでDVD/LD/VIDEO-CDを選ぶ。

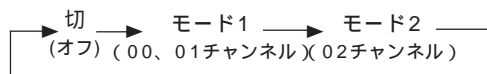


## 2 グラフィックス対応ディスクを再生時に、字幕ボタン(リモコン)を押す。

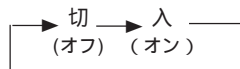


- 表示部にGRAPHICSが点灯します。
- 字幕ボタンを押すたびに、LDの場合は次のようにモードが切り換わります。

モード(1または2)を選びます。



CDの場合は次のように切り換わります。



- CDグラフィックスディスクではオフ(切)の状態でも自動的にオンになります。

なるほど!

モード1、2についてよく使用するチャンネル(00、01、02チャンネル)がすぐにはるほど! 記憶されています。その他のチャンネルは [P.27] の手順で選んでください

## 3 グラフィックス表示を止めるには・・・字幕ボタン(リモコン)を画面に「グラフィックスオフ」と表示されるまで押す。



なるほど!

グラフィックスディスクとは?

映像や音声信号を記録する場所以外にサブコードという記録場所があります。このサブコードにグラフィックスが記録されたディスクです。

レーザーグラフィックスディスク：サブコードに映画の台詞や歌の歌詞が記録されています。シナリオディスクでは、映画の台詞を表示してお楽しみいただけます。CDグラフィックスディスク：カラオケ用の歌詞やカラオケ演奏を盛り上げるグラフィックス(絵)が記録されています。

おや?!

グラフィックスオンの状態でグラフィックスが記録されていないディスクを再生すると、まれに誤ったグラフィックス映像を出すことがあります。グラフィックスが記録されていないディスクを再生するときは、必ずグラフィックスをオフ(切)にしてください。

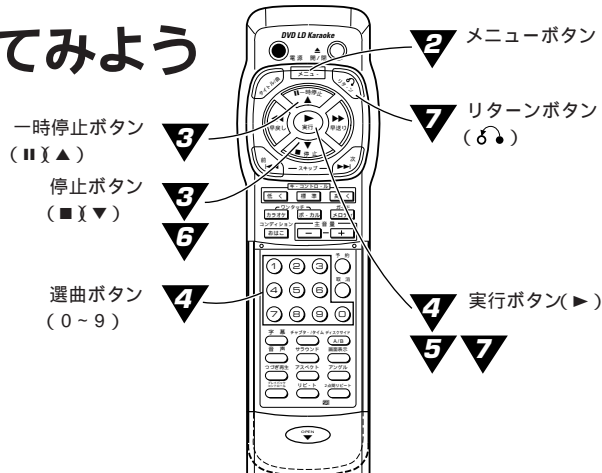
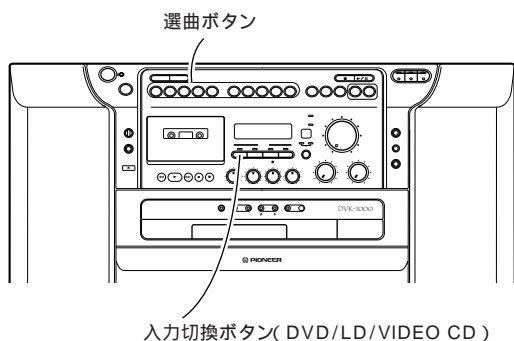
おや?!

LD/CDグラフィックスディスク再生時に、次の操作をするとグラフィックス映像の「文字が欠ける」「画面と文字、画面と画面、文字と文字が重なる」「画面や文字の色が変わる」ことがあります。しばらくすると正しいグラフィックス映像になります。

- 早送り、早戻し、ワンスモア
- 一時停止、サーチ
- グラフィックスコントロール画面でチャンネルをオン/オフする。
- セットアップメニューを表示する。



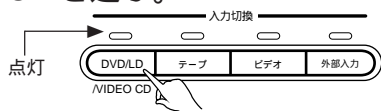
# LD/CDグラフィックスを使ってみよう



## グラフィックスの表示位置をかえるには

映画の台詞などの表示位置を好みによって変えることができます。

**1** 入力切替ボタンでDVD/LD/VIDEO CDを選ぶ。



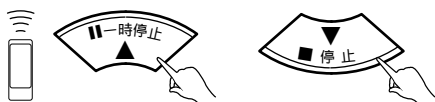
**2** グラフィックスがオンのときにメニューボタン(リモコン)を押す。



セットアップメニューが表示されます。



**3** 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「5.グラフィックス」を選択する。



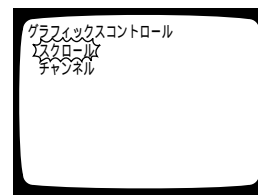
**4** 実行ボタン(▶)を押し、決定する。



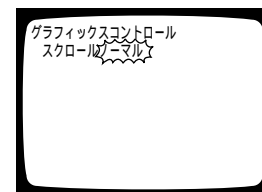
選曲ボタン(0~9)で「5」を選択して、決定することもできます。「この場合は手順**3**と実行ボタンを押す必要はありません。」



グラフィックスコントロールの画面が表示されます。

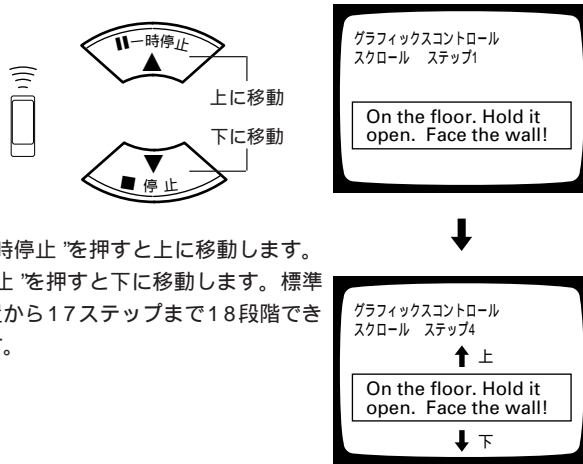


**5** 実行ボタン(▶)を押し、スクロール設定画面にする。



カラオケ以外の操作

## 6 一時停止ボタン(▲)と停止ボタン(▼)を押し、好みの位置に合わせる。



“一時停止”を押すと上に移動します。  
“停止”を押すと下に移動します。標準位置から17ステップまで18段階できます。

## 7 位置を決めたら、実行ボタン(▶)を押す。



- グラフィックスコントロール画面表示が消えます。

おや?

グラフィックス映像が出ないとき

**LD-G** または **LDSC** マークのついたディスクで、グラフィックス映像が出ないときは、グラフィックスチャンネルやスクロールステップの設定が合っていないことが考えられます。このような場合、電源を一度切り再び入れるか、グラフィックスコントロール画面で“取消ボタン”を押してください。グラフィックスチャンネルとスクロールステップが元の状態に戻ります。

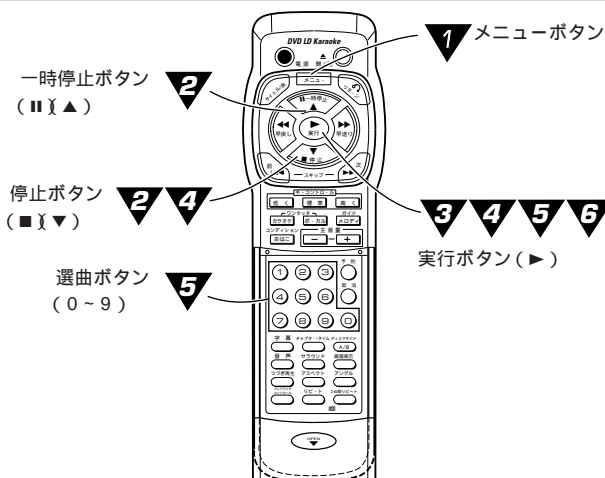
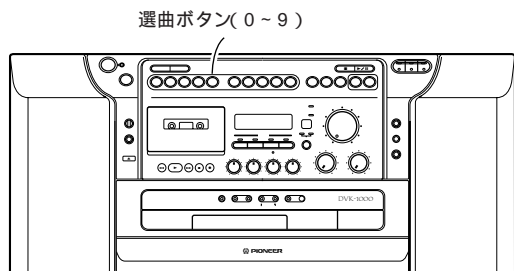
なるほど!

グラフィックスチャンネルについて  
LD/CDグラフィックスには00～15までのチャンネルがあり、これをグラフィックスチャンネルと呼んでいます。このグラフィックスチャンネルで画面に映し出す情報を選ぶことができます。

なるほど!

- 選んだチャンネルをオフにするには、グラフィックスコントロール画面を表示中に今選ばれているチャンネル番号を押します。
- 複数のグラフィックスは重なって表示されます。
- 本機は電源を入れてグラフィックスをオン(入)したときにいつもチャンネル00と01を選んでいる状態になっています。ディスクのジャケットなどにチャンネルの指示が書いてある場合とディスク映像から指示がある場合以外は、変更しなくてもグラフィックスを出すことができます。

LD/CDグラフィックスを使ってみよう



グラフィックスのチャンネルを選ぶには

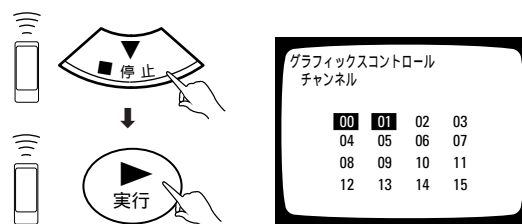
00~15までのグラフィックスチャンネルを選ぶことができます。

**1** グラフィックスがオンのときにメニューボタン(リモコン)を押す。

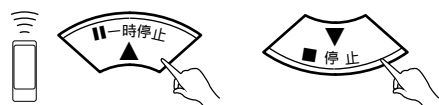


セットアップの画面が表示されます。

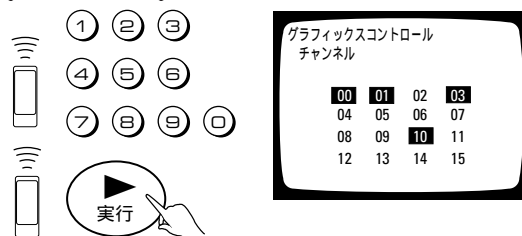
**4** 停止ボタン(▼)を押し、“チャンネル”を点滅させその後に実行ボタン(▶)を押す。(チャンネル選択画面になります。)



**2** 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「5.グラフィックス」を選択する。



**5** 選曲ボタンと実行ボタンでチャンネル(00~15)を選ぶ。

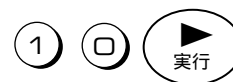


● 選ぶときは、10の位を①、1の位を①~⑨で指定します。

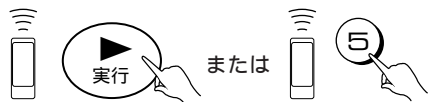
例) 3チャンネル



10チャンネル

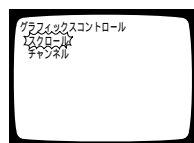


**3** 実行ボタン(▶)を押し、決定する。



選曲ボタン(0~9)で「5」を選択して、決定することもできます。「この場合は手順 2 と実行ボタンを押す必要はありません。」

グラフィックスコントロール画面が表示されます。

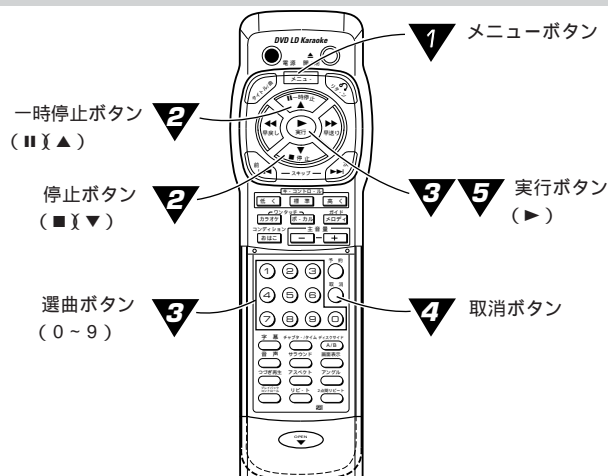
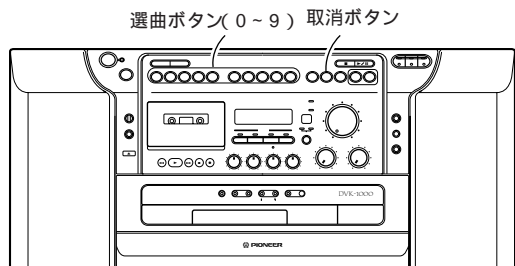


**6** 実行ボタン(▶)を押して、グラフィックスコントロール画面を消す。



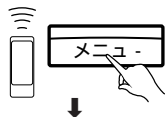
カラオケ以外の操作

## LD/CDグラフィックスを使ってみよう

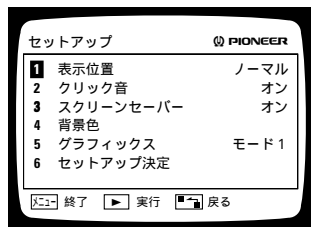


## チャンネルと表示位置を元に戻すには

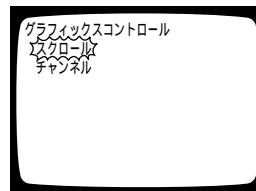
- 1** グラフィックスがオンのときにメニューボタン(リモコン)を押す。



セットアップの画面が表示されます。



- 4** 取消ボタンを押す。



- 2** 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「5.グラフィックス」を選択する。

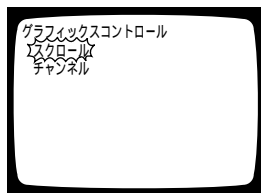


- 3** 実行ボタン(▶)を押し、決定する。

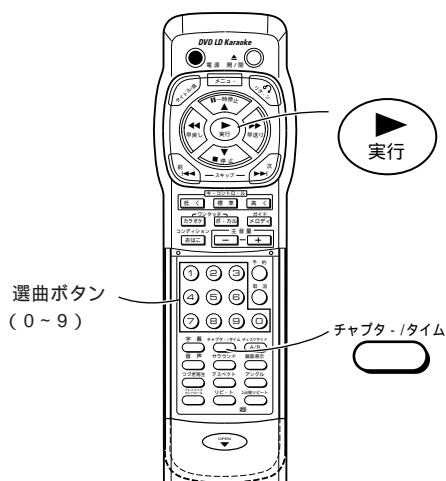


選曲ボタン(0~9)で「5」を選択して、決定することもできます。「この場合は手順**2**と実行ボタンを押す必要はありません。」

グラフィックスコントロール画面が表示されます。



## 見たい場面を探す(サーチ)には...



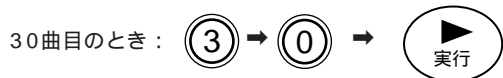
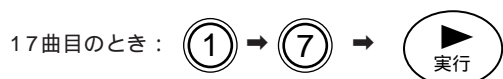
### タイトル、チャプター/トラック番号で探す

選曲ボタン、ディスクサイドボタン(LDのみ)で見たいタイトル、チャプター(場面)やトラック(曲)番号を選ぶ。

例) タイトル(チャプター、トラック)3を見たい場合



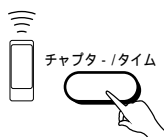
タイトル(チャプター、トラック)3が演奏されます。



### 画面の番号で探す(フレームサーチ)

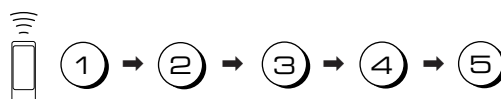
LDのCAVディスクのときのみ動作します。

**1** 再生中にチャプター/タイムボタンを2回押す。



**2** 選曲ボタンを押して、フレームナンバーを指定する。

例) 見たい場合のフレームナンバー12345のときは



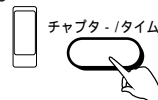
**3** 実行ボタン(▶)を押す。  
↓  
指定したフレームナンバーの画面で静止します。

↓  
もう一度実行ボタン(▶)を押すと再生が始まります。

### 時間で探す(タイムサーチ)

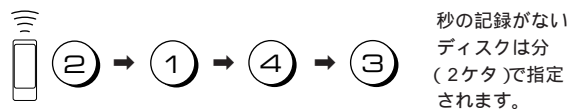
DVD、LDのCLVディスクのときのみ動作します。

**1** 再生中にチャプター/タイムボタンを2回押す。



**2** 選曲ボタンを押して、タイムナンバーを指定する。

例) 見たい場面のタイムナンバー(時間)が21分43秒のときは



**3** 実行ボタン(▶)を押す。  
↓  
指定したタイムナンバーの画面から再生します。

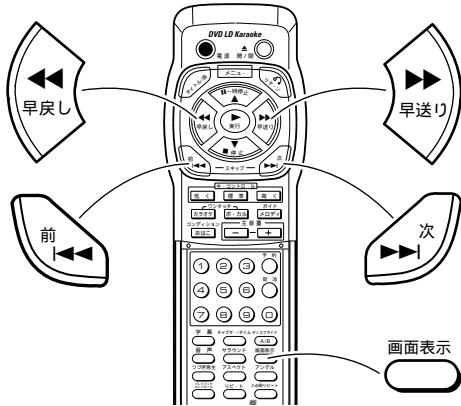
- おや? ● ディスクに記録されていないフレームナンバーやタイムナンバーを指定すると、ディスクの終りで一時停止になります。  
● CDやビデオCDではタイムサーチはできません。

注意!! DVDではディスクによってはサーチ機能を禁止しているものがあります。そのような場合は機能しません。

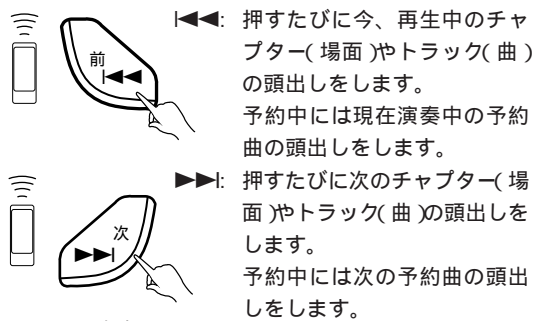
カラオケ以外の操作

## 曲の頭出しをするには...

ディスク再生時に操作できます。



### 頭出し(選曲/スキップ)



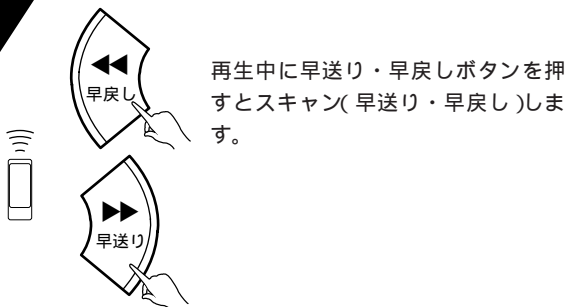
例)チャプター3を再生中に  
◀◀を押すと、チャプター3の始めに戻り再生します。  
▶▶を押すと、チャプター4の始めにスキップし、再生します。

**なるほど!** DVDではディスクの中をタイトルで分け、さらにタイトルの中をチャプターで分けています。

DVD	チャプター-1	チャプター-2	チャプター-1	チャプター-2
	└─ タイトル 1 ─┘		└─ タイトル 2 ─┘	
LD	チャプター-1	チャプター-2	チャプター-3	チャプター-4
CD	トラック 1	トラック 2	トラック 3	トラック 4

**おや?** DVDではタイトルをまたいでの頭出しはできません。

### 早送り・早戻し

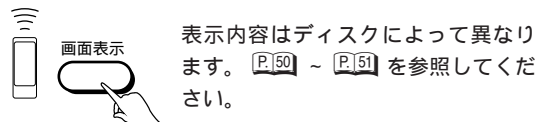


**おや?** DVDではタイトルをまたいでの早送り、早戻しはできません。

- おや?**
- デジタル音声で再生中に早送り・早戻しをすると、小さな音が聞こえます。
  - DVD、ビデオCDの早送り・早戻し時は音は出ません。
  - 長時間ディスク(CLV)・CDVビデオパートでは、早送り・早戻しをすると画面が乱れますが、故障ではありません。

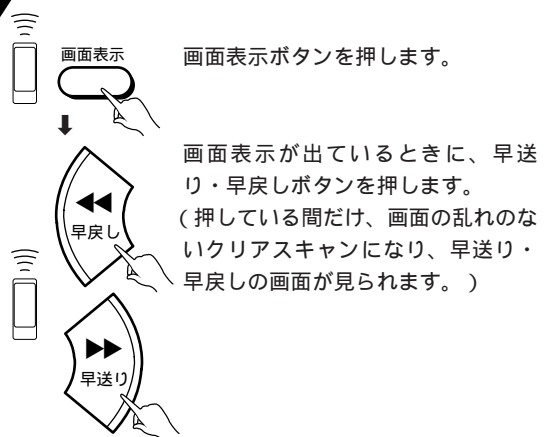
### 画面表示の切り換え

押すたびにテレビ画面の表示が切り換わります。



### クリアスキャンするには

(LDおよびCDVのビデオパートのみ)

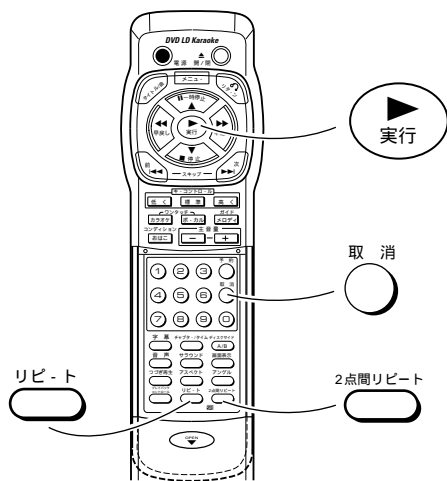


**おや?** LDのCLVディスクとCDVのビデオパートでも画面の乱れない早送りができます。ただし、画像が一瞬途切れますが、故障ではありません。

**注意!!**

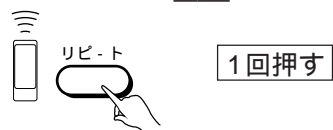
- 標準ディスクCAVでは、スキャン中画面にノイズが入ることがありますが、故障ではありません。
- 長時間ディスクCLVでは、ディスクの内周と外周ではスキャン速度が異なります。
- テレビによっては、クリアスキャン中に画面表示がゆれる場合がありますが、故障ではありません。

## 繰り返し見る・聞くには(リピート再生)...



### チャプター/トラックリピートするには

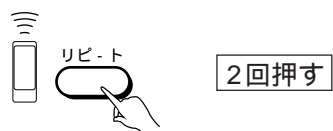
繰り返したい曲やチャプター再生中にリピートボタンを1回押す。



**おや?!** チャプターナンバーのないLDではチャプターリピートはできません。このようなディスクはリピートボタンを1回押すと片面リピートになります。

### DVD以外のディスクの片面リピートするには DVDディスクのタイトルリピートするには

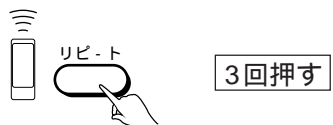
再生中にリピートボタンを2回押す。



**おや?!** DVDディスクではディスク全部のリピートはできません。

### ディスク両面リピートするには

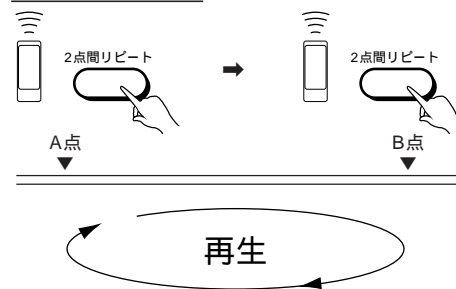
再生中にリピートボタンを3回押す。



● ディスクの両面を繰り返し再生します。(LDのみ)

### 箇所を指定してリピートする

繰り返したい始めと終わりで2点間リピートボタンを押す。

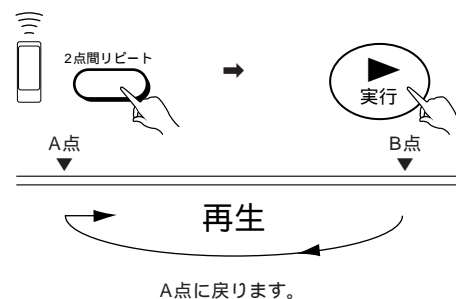


**おや?!**

- A点とB点の間を繰り返し再生します。CDVの場合、オーディオパートとビデオパートにまたがった繰り返し再生はできません。
- ビデオCDではできません。

### 指定した場所に戻るには

希望の場所で2点間リピートボタンを押す。戻りたいところで、実行ボタン(▶)を押す。



**おや?!** ビデオCDではできません。

### 繰り返し再生を解除するには

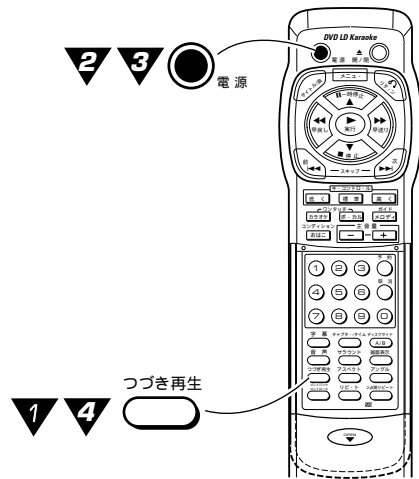
取消ボタンを押す。



**注意!!** 時間表示・チャプター表示のないDVDのタイトルではリピート再生は機能しません。

カラオケ以外の  
の操作

## つづきから見るには...(DVD)

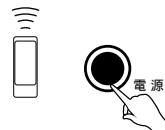


## 止めるとき

- 1** ディスク再生中につづき再生ボタンを押す。



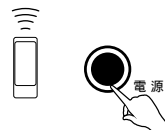
- 2** 電源ボタンを押す。



- ディスクが入ったまま、電源が切れます。
- 停止してディスクを取り出しても停止した場所は記憶されています。

## 再生するとき

- 3** 電源ボタンを押す。



- ディスクが入っていないときは、続きが見たいディスクを入れてください。

- 4** つづき再生ボタンを押す。

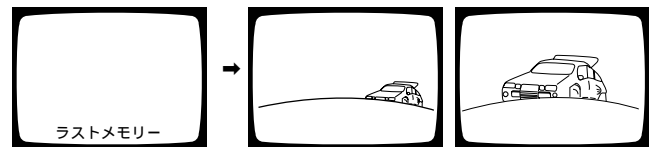


- 手順 **2** の停止した場所の少し手前から、自動的に再生を始めます。

## 機能の説明

停止した場所をディスクごとに記憶することができます。ディスクを取り出しても記憶は消えません。次にそのディスクを停止した場所から再生することができます。

最大5枚のディスクを記憶することができます。



少し手前の映像      停止場面の映像

**おや?** 手順 **1** でつづき再生ボタンを押さずに、手順 **4** で、つづき再生ボタンを押しても、つづき再生はしません。ディスクの頭から通常の再生をします。

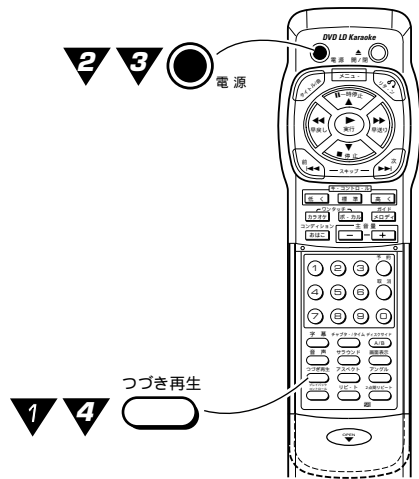
**おや?** 手順 **4** でつづき再生ボタンを押す前に、再生(実行)ボタン(▶)を押すと、つづき再生はせずにディスクの頭から通常の再生をします。

**なるほど!**

- DVD再生だけの機能です。CD、ビデオCDでは、つづき再生はできません。(LDの場合は **[P.33]** をご覧ください。)
- つづき再生は、停止した場所だけでなく、映像・音声・表示などの各種設定も記憶します。
- つづき再生したディスクは自動的につづき再生メモリーは消去されます。
- つづき再生の記憶(メモリー)登録のディスクの枚数が5枚を超えたときは古い記憶(一番最初に記憶したもの)から消去、上書きされます。
- 時間表示、チャプター表示のないDVDのタイトルでは機能しません。



## つづきから見るには...(LD)

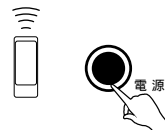


### 止めるとき

- 1** ディスク再生中につづき再生ボタンを押す。



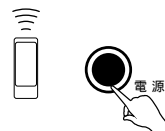
- 2** 電源ボタンを押す。



- ディスクが入ったまま、電源が切れます。

### 再生するとき

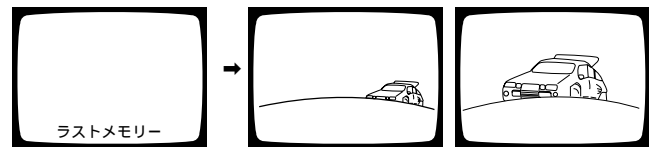
- 3** 電源ボタンを押す。



- 4** つづき再生ボタンを押す。



- 手順 **2** の停止した場所の少し手前から、自動的に再生を始めます。



少し手前の映像      停止場面の映像

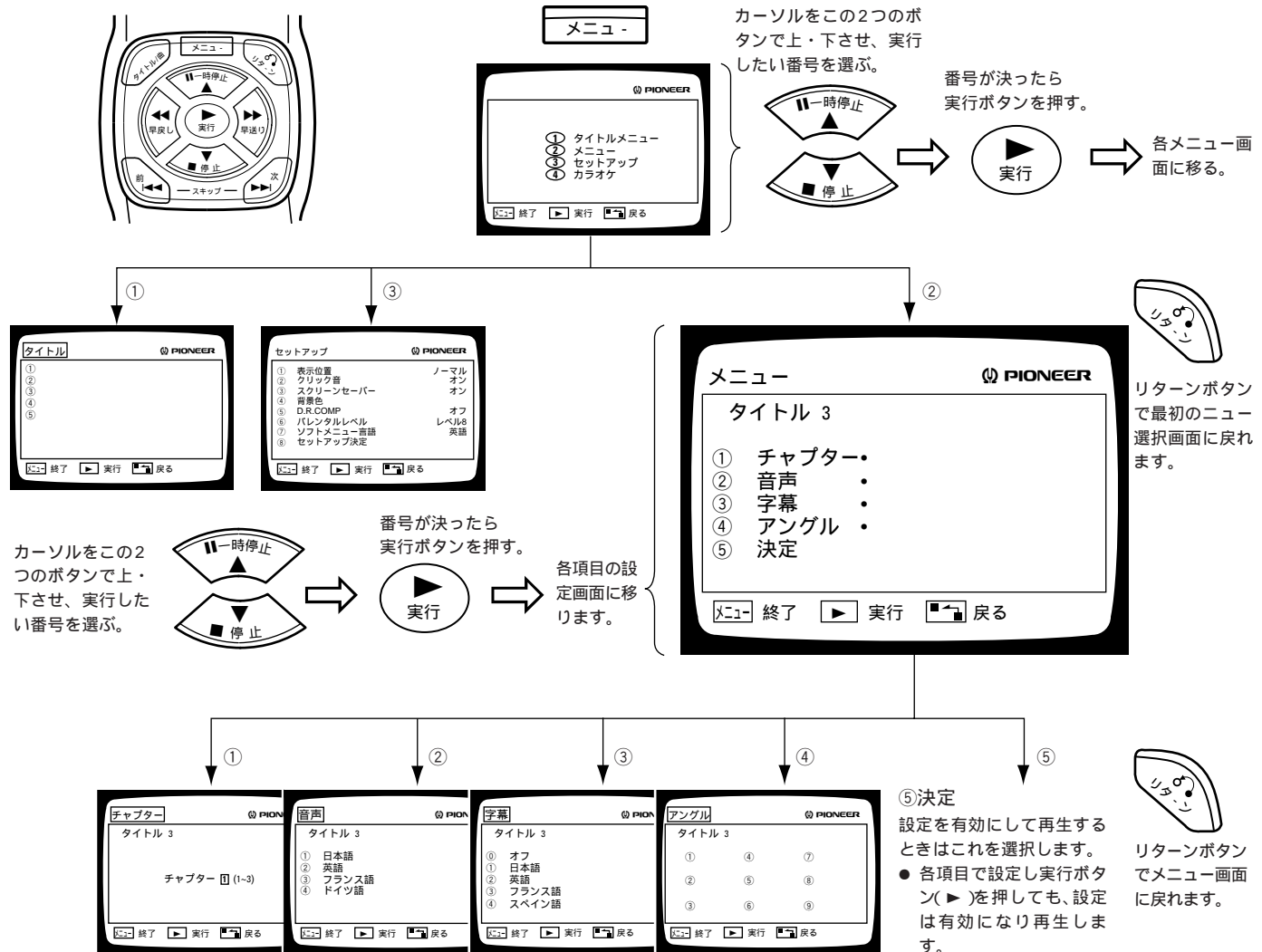
なるほど!

- LD再生だけの機能です。CD、CDVでは、つづき再生はできません。(DVDの場合は **[P]** をご覧ください。)
- 両面再生ディスクでB面再生中に停止した場合、つづき再生はB面から始まります。
- 停止ボタン(■)で停止した後、実行ボタン(▶)で再生すると、ディスクの始めから再生します。
- 電源コードは、必ず常に電源がきているコンセントにつないでください。(アンプなどのACコンセントにつなぐと、電源が切れてしまう場合があります。)

カラオケ以外の操作

## DVDディスクの場合の各リモコンのボタン操作による画面の流れ

DVD/LDプレーヤー動作状態：停止中



- セットアップ画面の方もメニュー画面の操作同様に各項目の設定を行えます。  
(詳細は各々の機能のページをご覧ください。)

セットアップ画面のセットアップ決定について  
セットアップの画面「⑧セットアップ決定」  
設定を有効にしてセットアップを終了するときはこちらを選択します。  
各項目で設定して実行ボタン(▶)を押しても、設定は有効になり終了します。(P.41 ~ P.47)

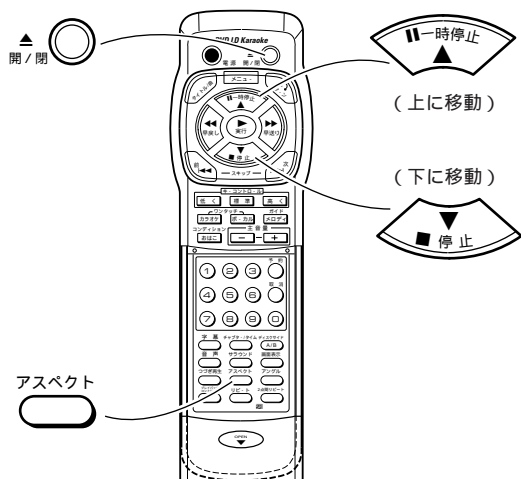
- メニュー選択画面④のカラオケ画面はカラオケの操作 P.14 ~ P.17 の各々の機能ページをご覧ください。

なるほど!

各画面での番号は、直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)は押さなくても、その番号が決定されます。

ディスクメニューについて  
DVDではディスクによってメニュー(選択画面)機能を持っているものがあります。メニューから選んでお好みのタイトルや曲などが選べます。操作方法は上記の図になります。

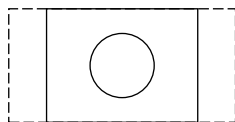
## ワイドテレビ用ソフトの設定



ワイドテレビ用に収録された映像を通常のテレビで見ると次のようになります。

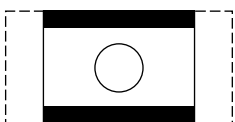
4 : 3モードでは、上下の高さに合わせて映し出します。

- 映像の左右が欠けます。



レターボックスモードでは、左右の長さに合わせて映し出します。

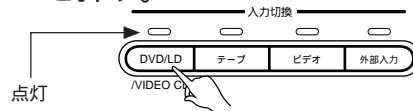
- 上下の余った部分が帯状になります。



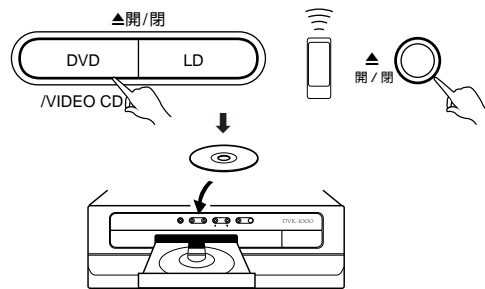
なるほど!

- 通常のテレビは横4 : 縦3、ワイドテレビやハイビジョンテレビは横16 : 縦9になっています。この横と縦の比をアスペクト比と呼んでいます。
- 4 : 3モードやレターボックスモードで記録されたDVDでは切り換えできません。
- 映画等のワイドソースをディスクにスクイーズ信号(横方向の画像圧縮)で記録し、プレーヤー側でそれぞれのテレビサイズ(4 : 3、16 : 9)用の信号に変換して出力しています。
- アスペクト情報の入っていないディスクでは切り換えられません。このようなディスクでアスペクトボタンを押すと、⊙マークが画面の左下に表示されます。

**1** 入力切換ボタンのDVD / VIDEO CDを押す。



**2** DVD/VIDEO CD開 / 閉ボタンを押し、ディスクトレイを出し、ワイドテレビ用に収録された映像が入ったソフトをセットする。



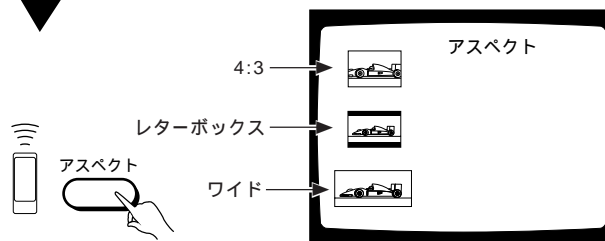
再びDVD/VIDEO CD開 / 閉ボタンを押してディスクトレイを閉じる。

**3** 実行ボタン(▶)を押す。



- 再生が始まります。

**4** アスペクトボタンを押す。



- ディスクによっては2種類しかないものがあります。

**5** 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で好みのモードを選ぶ。



- 画面が切り換わります。

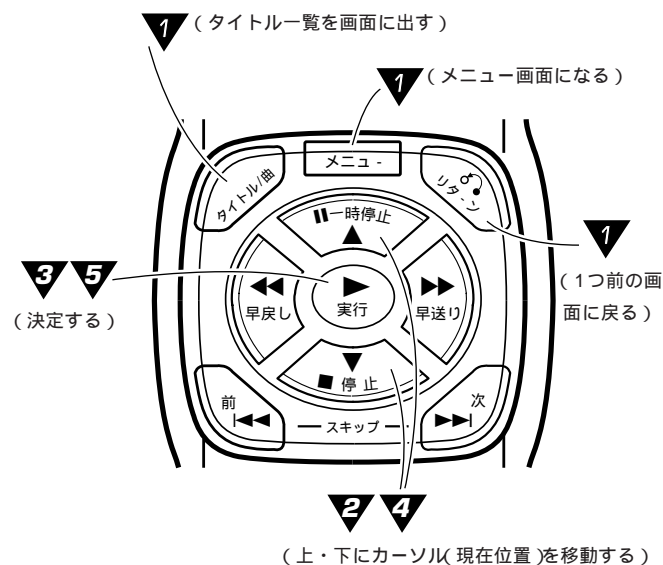
**6** 実行ボタン(▶)を押す。



- アスペクト選択画面が消えます。
- 実行ボタンを押さなくても数秒後にアスペクト選択画面が消えます。

## 直接‘タイトル’を選んで再生するには...

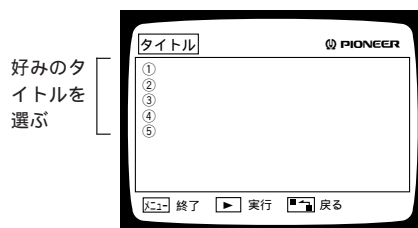
(複数のタイトルに分かれているディスクだけ選べます。)



### 1 2 の画面表示



### 1 3 4 の画面表示



おや?

- 一度に表示しきれないときは、**▶▶** 次頁が画面の右下に表示されます。リモコンの次ボタン(▶▶)を押して次の表示を見ることができます。
- 前の表示に戻すときはリモコンの前ボタン(◀◀)を押して前の表示に戻すことができます。
- タイトル名が記録されていないディスクではタイトル名は表示されません。

なるほど!

- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。
- 1つ前の画面に戻るにはリモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

### 1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。



テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されるので‘リターンボタン’を押す。



メニュー選択画面に切り換わる。

なるほど!

手順 1 でメニューボタンを押すかわりにタイトルボタン(リモコン)を押しても、タイトル一覧が表示されます。この場合手順 2、3 は必要なくなります。

### 2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で‘タイトルメニュー’を選ぶ。



### 3 実行ボタン(▶)を押す。



- ディスクに入っているタイトル一覧が表示されます。

### 4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で好みのタイトルを選ぶ。

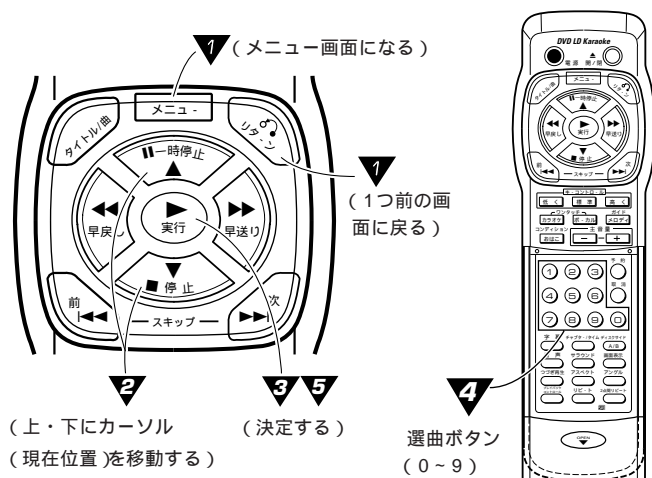


### 5 実行ボタン(▶)を押す。

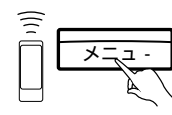


選んだタイトルが再生されます。

# 直接チャプター(曲)を選んで再生するには...



**1** 再生中にメニューボタン(リモコン)を押す。

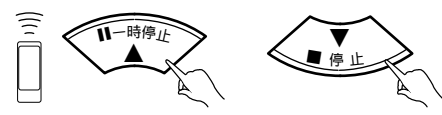


再生中のタイトルのメニュー画面に切り換わる。

テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 **1** で自動的に選曲メニュー画面が表示されます。映画・音楽モードでメニューボタンを押すと、再生中のタイトルのメニュー画面に切り換わります。

**2** 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「①チャプター」を選ぶ。

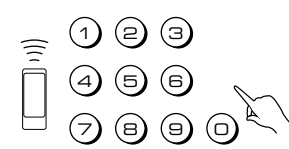


**3** 実行ボタン(▶)を押す。



● タイトル名、チャプター名が記録されているディスクでは、それらの名称が表示されます。

**4** 選曲ボタン(0~9)で希望のチャプター番号を選ぶ。

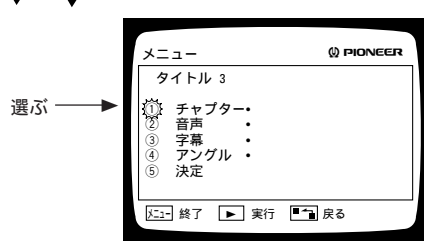


**5** 実行ボタン(▶)を押す。

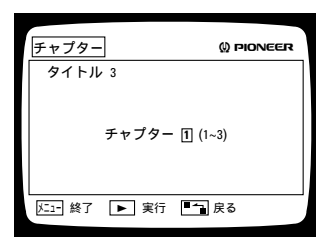


選んだチャプターが再生されます。

**1** **2** の画面表示



**3** **4** の画面表示



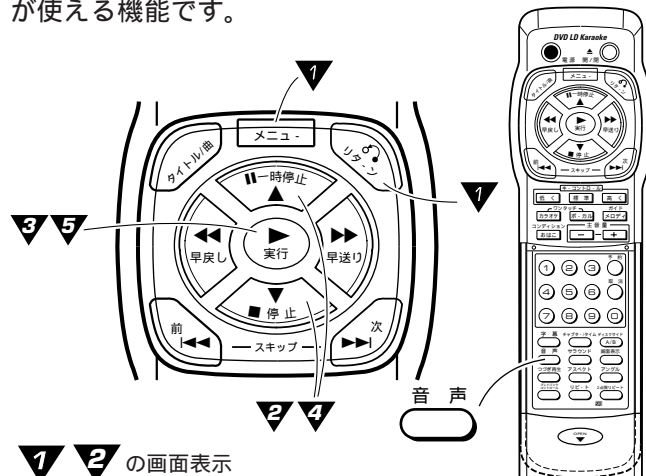
なるほど!

- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)を押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るにはリモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

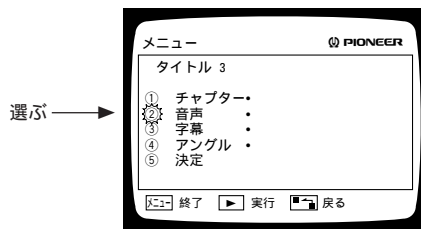
DVDディスクの  
便利な機能

## ディスクに記録された音声の中から、好みの音声を選ぶには...

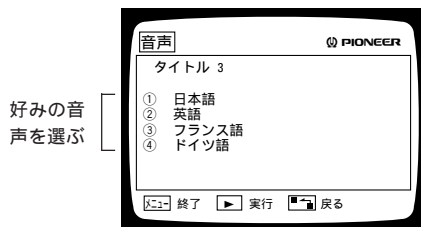
DVDでは最大8種類の音声を記録することができます。2種類以上の音声記録されているディスクのみが使える機能です。



1 2 の画面表示



3 4 の画面表示



なるほど!

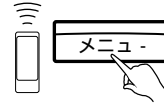
- 再生中にリモコンの音声ボタンを押したときは、直接、音声が変わります。

▶ オーディオ1 ▶ オーディオ2 ▶ オーディオ3 ▶ オーディオ4  
(日本語) (英語) (フランス語) (ドイツ語)

音声がひとつしか記録されていない場合は、切り換わりません。

- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)を押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るにはリモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。
- DVDは最大で8つ(L・Rまとめて1つと数え、これをストリームと呼びます)の音声が記録できる構造になっています。音声が複数記録されているディスクは、ジャケットなどに表示されています。
- 同時に複数の音声を出力することはできません。

1 再生中にメニューボタン(リモコン)を押す。



再生中のタイトルのメニュー画面に切り換わる。

テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されます。映画・音楽モードでメニューボタンを押すと、再生中のタイトルのメニュー画面に切り換わります。

2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「②音声」を選ぶ。



3 実行ボタン(▶)を押す。



- ディスクに入っている音声一覧が表示されます。

4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で希望の音声をを選ぶ。



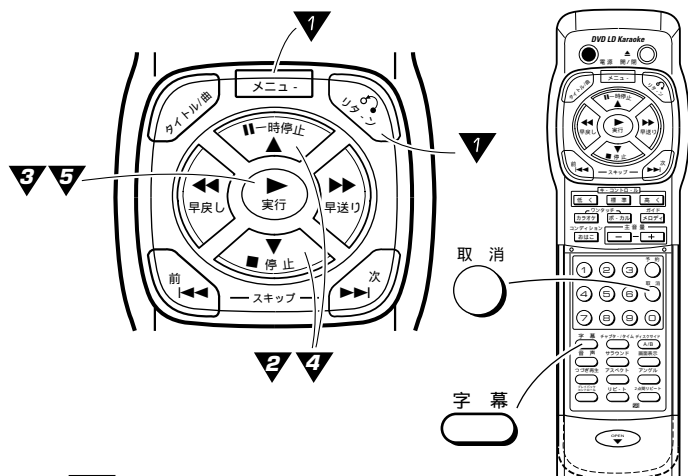
5 実行ボタン(▶)を押す。



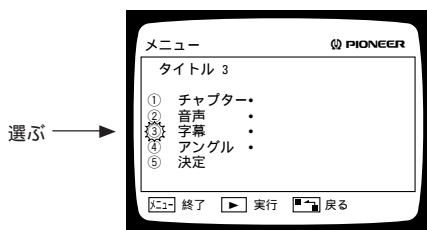
希望した音声で再生されます。

## 字幕を選ぶには...

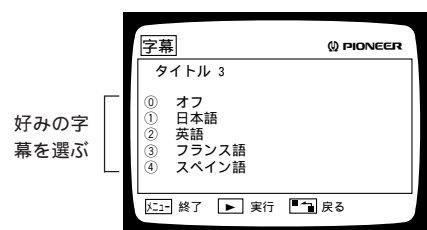
字幕情報が記録されているディスクのみが使える機能です。



1 2 の画面表示



3 4 の画面表示

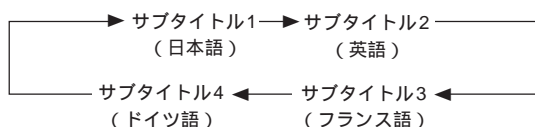


おや?

- 一度に表示しきれないときは、▶▶▶ 次頁が画面の右下に表示されます。リモコンの次ボタン(▶▶▶)を押して次の表示を見ることができます。
- 前の表示に戻るときはリモコンの前ボタン(◀◀◀)を押して前の表示に戻すことができます。
- 字幕やグラフィックイメージが記録されていないディスクは表示しません。

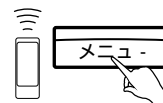
なるほど!

- 再生中にリモコンの字幕ボタンを押したときは、直接、字幕が切り換わります。



字幕が記録されていない、またはひとつしか記録されていない場合は、切り換わりません

1 再生中にメニューボタン(リモコン)を押す。



再生中のタイトルのメニュー画面に切り換わる。

テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されます。映画・音楽モードでメニューボタンを押すと、再生中のタイトルのメニュー画面に切り換わります。

2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「③字幕」を選ぶ。



3 実行ボタン(▶)を押す。



- ディスクに入っている字幕一覧が表示されます。

4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で希望の字幕を選ぶ。



5 実行ボタン(▶)を押す。



希望した字幕で再生されます。

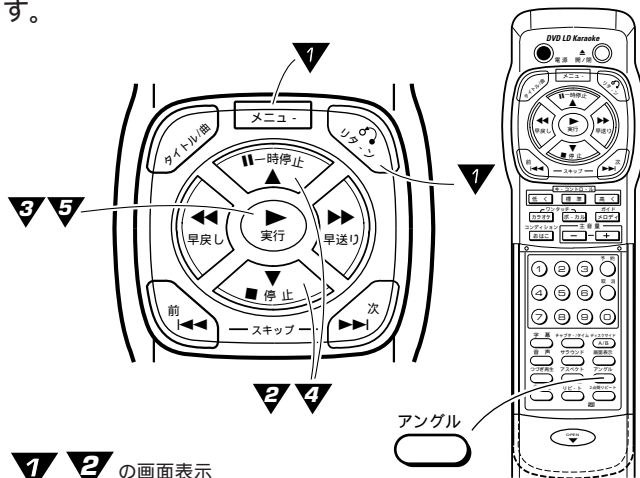
- 字幕を消すには字幕ボタンを押したあとに取消ボタンを押してください。

DVDディスクの  
便利な機能

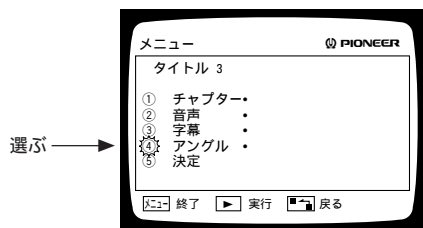
## 見たい場面の映像アングル(角度)を選ぶには...

複数の方向から映された映像が記録されたディスクだけが使える機能です。

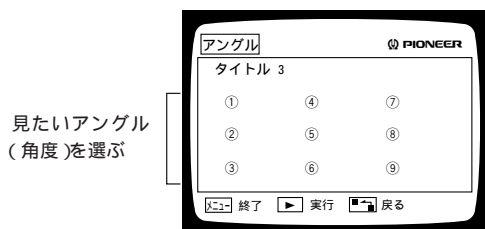
たとえば、サッカーを例にすると、ゴールなどの決定的瞬間を攻撃側からの映像、ゴールキーパー側からの映像、観客席からの映像など、好みの角度を選べます。



1 2 の画面表示



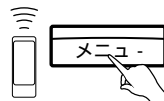
3 4 の画面表示



なるほど!

- 再生中にリモコンの**アングルボタン**を押したときは、直接、アングルが切り換わります。
- 複数のアングルが記録されたDVDディスクでなければ選択できません。
- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)は押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面を終了するにはリモコンのリターンボタン(⏪)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。
- カメラアングルを記録したディスクでは、最大9つあるカメラアングルから希望の1つを選択することができます。

- 1 再生中にメニューボタン(リモコン)を押す。



再生中のタイトルのメニュー画面に切り換わる。

テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されます。映画・音楽モードでメニューボタンを押すと、再生中のタイトルのメニュー画面に切り換わります。

- 2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「④アングル」を選ぶ。



- 3 実行ボタン(▶)を押す。



- アングル画面が表示されます。

- 4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で希望のアングル(角度)を選ぶ。



- 5 実行ボタン(▶)を押す。



希望したアングル(角度)の映像を再生します。

- アングル部分を再生中は、本体のアングルインジケータが点灯します。

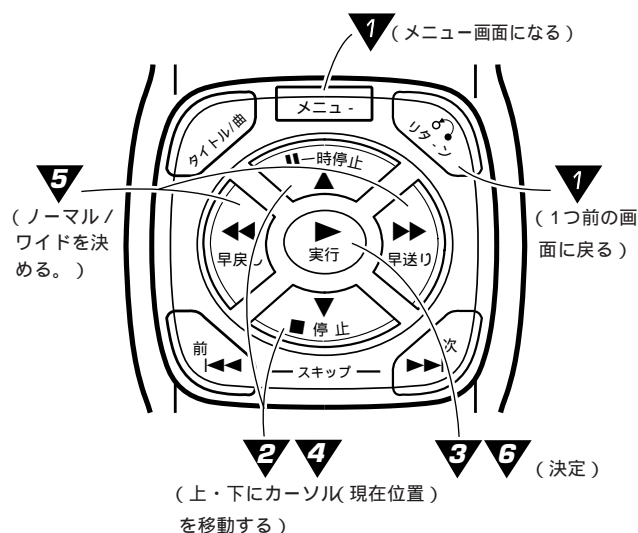


## 動作表示の画面位置を変えるには(ワイドテレビ対応)...

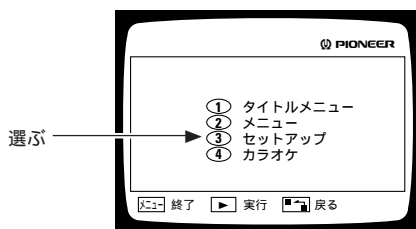
本機は主な動作内容を表示します。この機能をオンスクリーンディスプレイ(On Screen Display)と呼びます。

例：ディスクの再生を始めたときに、画面上に「プレイ」と表示します。

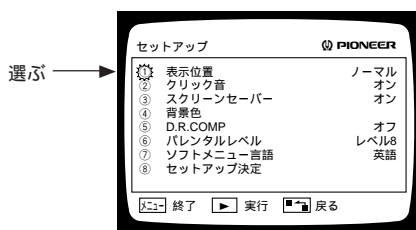
ワイドテレビで通常のソフトを見るときは、動作表示が画面の上にはみ出して、表示されなくなる場合があります。表示位置を変更することでワイドテレビでも動作表示できるようになります。



1 2 の画面表示



3 4 5 の画面表示



なるほど!

- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)は押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るにはリモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。



テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されるので「リターンボタン」を押す。



メニュー選択画面に切り換わる。

2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「③セットアップ」を選ぶ。



3 実行ボタン(▶)を押す。

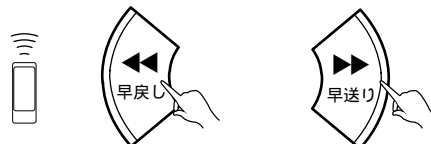


セットアップの画面に変わります。

4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「①表示位置」を選ぶ。



5 早送りボタン(▶▶)または早戻しボタン(◀◀)でノーマル/ワイドのいずれかを選ぶ。



- ワイドテレビを使用する場合は「①表示位置・ワイド」を選びます。

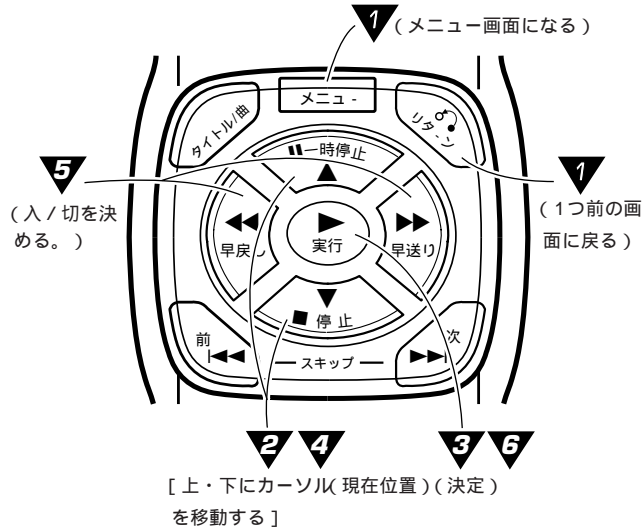
6 実行ボタン(▶)を押す。



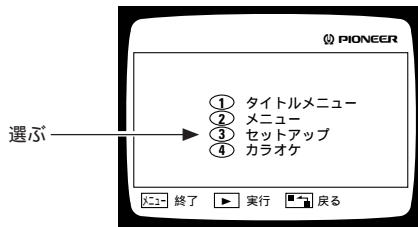
DVDディスクの  
便利な機能

# 画面で設定するときをクリック音を出す(出さない)には...

画面で設定するとき本体及びリモコンの各ボタンを押したときに音を“出す”、“出さない”を設定できます。



## 1 2 の画面表示



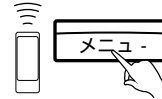
## 3 4 5 の画面表示



なるほど!

- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)を押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るにはリモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

## 1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。



テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されるので「リターンボタン」を押す。



メニュー選択画面に切り換わる。

## 2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で“セットアップ”を選ぶ。



## 3 実行ボタン(▶)を押す。

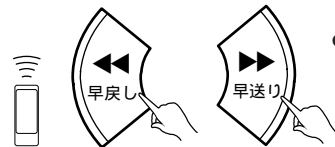


- セットアップの画面に変わります。

## 4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で“②クリック音”を選ぶ。



## 5 早送りボタン(▶▶)または早戻しボタン(◀◀)でオン(出す)/オフ(出さない)のいずれかを選ぶ。



- クリック音を消す場合は“②クリック音 オフ”を選びます。

## 6 実行ボタン(▶)を押す。



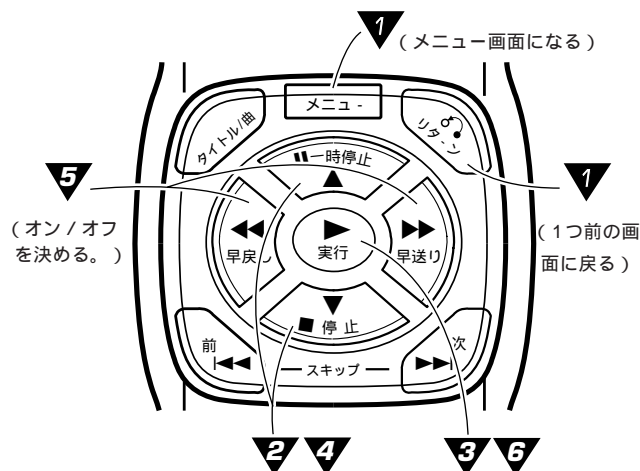
なるほど!

クリック音とは P.49 を参照してください。

## スクリーンセーバーをオン(入)・オフ(切)するには...

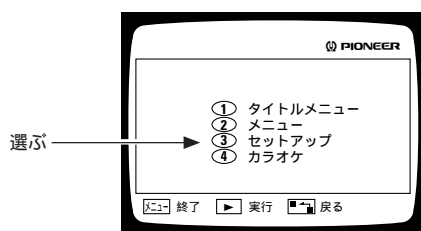
同じ静止画を長時間表示し続けると、画面に焼きつき現象がでることがあります。

本機ではメニュー画面などを長時間表示し続けることによる画面の焼きつき現象を防止するため、スクリーンセーバー機能を搭載しています。画面の焼きつきに関する詳しい内容は右下に記載してあります。

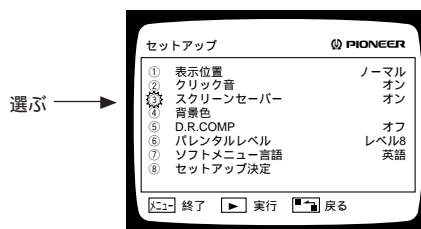


[上・下にカーソル( 現在位置 )を移動する] (決定する)

### 1 2 の画面表示



### 3 4 5 の画面表示

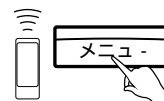


**なるほど!** オン(入): メニュー画面、停止状態、静止状態が5分以上続くとスクリーンセーバー画面になります。

オフ(切): スクリーンセーバー画面にはなりません。

- リモコンを操作すると、スクリーンセーバー画面は通常画面に戻ります。
- 画面での番号は、直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)を押さなくてもその番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るには、リモコンのリターンボタン(⌂)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

### 1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。



テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されるので「リターンボタン」を押す。



メニュー選択画面に切り換わる。

### 2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「セットアップ」を選ぶ。



### 3 実行ボタン(▶)を押す。



- セットアップの画面に変わります。

### 4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「③スクリーンセーバー」を選ぶ。



### 5 早送りボタン(▶▶)または早戻しボタン(◀◀)でオン(入)/オフ(切)のいずれかを選ぶ。



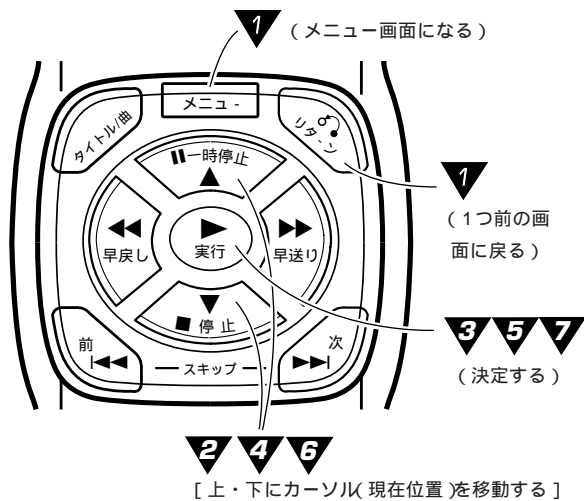
### 6 実行ボタン(▶)を押す。



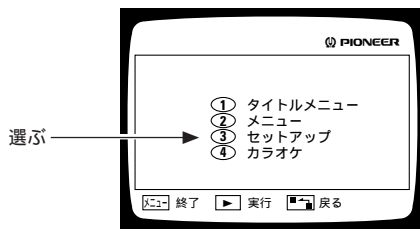
**なるほど!** スクリーンセーバーとは P.49 を参照してください。

## 画面の色を変更するには...

メニュー画面や停止状態の画面の色を8色の中から好みの1色を選べます。



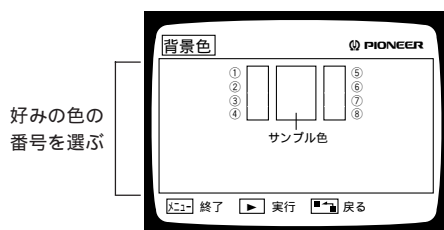
### 1 2 の画面表示



### 3 4 の画面表示



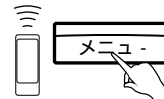
### 5 6 の画面表示



なるほど!

- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)を押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面にはリモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

### 1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。



テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されるので「リターンボタン」を押す。



メニュー選択画面に切り換わる。

### 2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「セットアップ」を選ぶ。



### 3 実行ボタン(▶)を押す。



- セットアップの画面に変わります。

### 4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「④背景色」を選ぶ。



### 5 実行ボタン(▶)を押す。

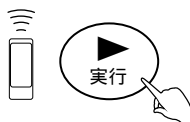


- 背景色画面になります。

### 6 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で希望の番号(色)を選ぶ。



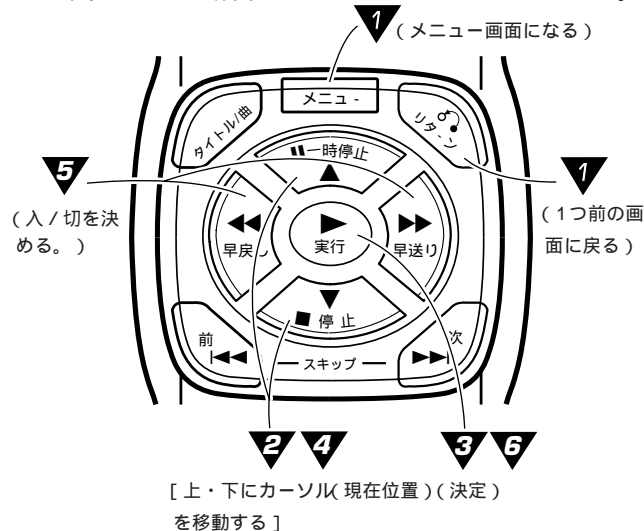
### 7 実行ボタン(▶)を押す。



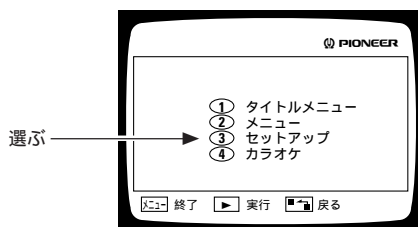
- 背景色が変わります。

## ダイナミックレンジコンプレッションで音を大きくしたり小さくするには...

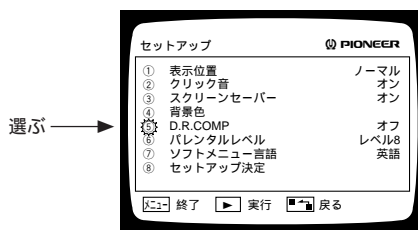
- ダイナミックレンジコンプレッションとは、DVDでは音声のダイナミックレンジが高くなっています。お手持ちのシステムで音声がひずんだりして聞きづらい場合はD.R.COMPをオンにします。



### 1 2 の画面表示



### 3 4 5 の画面表示



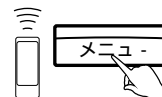
なるほど!

- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)は押さなくてもその番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るには、リモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

おや?

ディスクによっては効果が得られないものもあります。

- 1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。



テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

- 手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されるので「リターンボタン」を押す。



メニュー選択画面に切り換わる。

- 2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「セットアップ」を選ぶ。



- 3 実行ボタン(▶)を押す。



- セットアップの画面に変わります。

- 4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「⑤D.R.COMP」を選ぶ。



- 5 早送りボタン(▶▶)または早戻しボタン(◀◀)でオン(入)/オフ(切)のいずれかを選ぶ。



- オン(入)で音が小さくなる。
- オフ(切)で音が大きくなる。

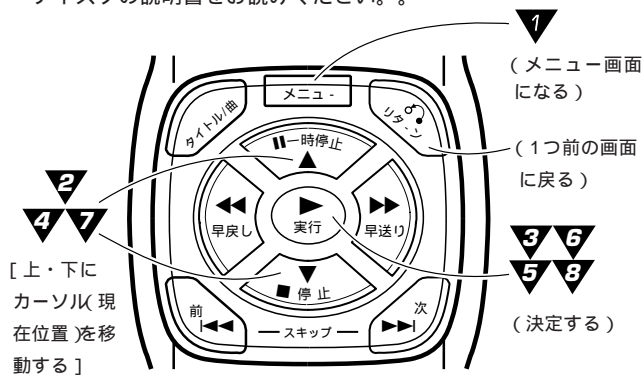
- 6 実行ボタン(▶)を押す。



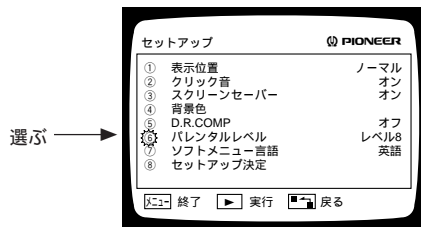
## 映像内容の制限(パレンタル)を設定するには...

パレンタルコントロールが可能なディスクだけ設定できます。パレンタルとは映像内容によって再生制限をかける機能のことをいいます。

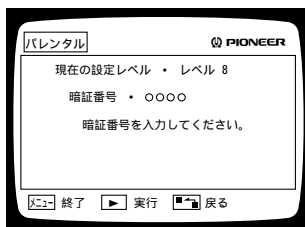
- 本プレーヤーはディスクに視聴制限コードが記録してあれば視聴制限(パレンタルロック)をかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生したとき暴力シーン等で子供に見せたくない部分を飛ばして見るすることができます。詳しくはディスクの説明書をお読みください。



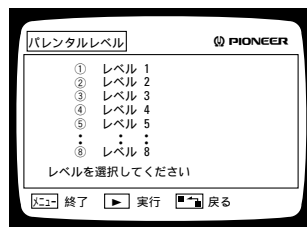
### 3 4 の画面表示



### 5 6 の画面表示



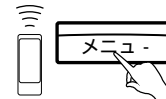
### 7 の画面表示



なるほど!

- 画面での番号は、直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)を押さなくてもその番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るには、リモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。
- 一度暗証番号を設定すると、次回からはその暗証番号を入力しないとレベル変更はできません。もし忘れてしまった場合は、次のように操作して、すべての設定を初期状態に戻して再び設定できます。
  - ① DVD/VIDEO CD開/閉ボタンまたはLD開/閉ボタンを押して、ディスクトレイを出す。
  - ② リモコンの取り消しボタンを2秒以上押す。
  - ③ 再設定する。

### 1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。



- テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクの場合は「リターンボタン」を押してください。

### 2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「セットアップ」を選ぶ。



### 3 実行ボタン(▶)を押す。



- セットアップの画面に変わります。

### 4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「⑥パレンタルレベル」を選ぶ。



### 5 実行ボタン(▶)を押す。



- パレンタルの暗証入力画面になります。

### 6 リモコンの選曲(数字)ボタンで本機の暗証番号を入力し実行ボタン(▶)を押す。

暗証番号・



- 自分で好きな数字を4ケタ入れてください。その数字が暗証番号になるので、忘れるとこまるので必ずどこかにひかえておいてください。(裏表紙に記入してください。)

### 7 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)でレベルを選ぶ。



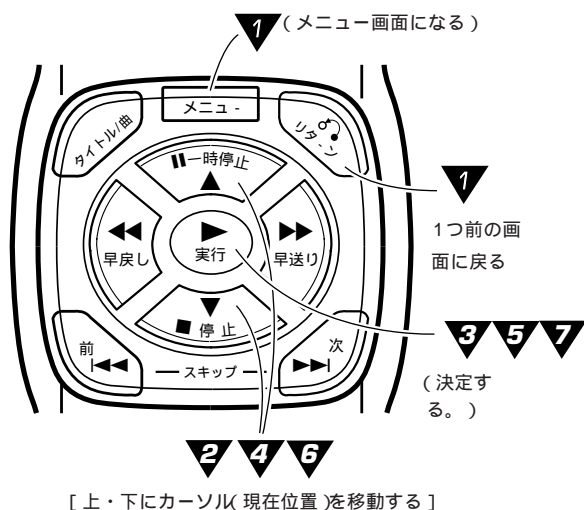
### 8 実行ボタン(▶)を押す。



- パレンタルレベルが設定されます。

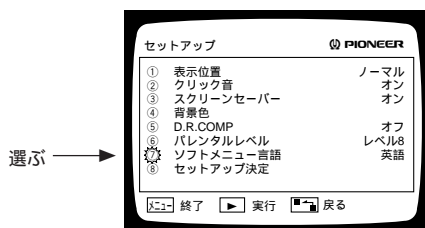
## ソフトメニュー言語を切り換えるには...

ソフトメニュー言語とは  
ディスクに入っているメニューの表示言語のことです。ソフトメニューは各国語で何か国分も入っている場合があります。それらの言語をこのメニューで選択することができます。



[上・下にカーソル(現在位置)を移動する]

### 3 4 の画面表示



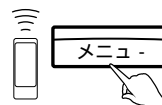
### 5 6 の画面表示



なるほど!

- 画面での番号は、直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタン(▶)を押さなくてもその番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るには、リモコンのリターンボタン(Ⓜ)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

### 1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。



テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合

手順 1 で自動的に選曲メニュー画面が表示されるので「リターンボタン」を押す。



メニュー選択画面に切り換わる。

### 2 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「セットアップ」を選ぶ。



### 3 実行ボタン(▶)を押す。



- セットアップの画面に変わります。

### 4 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で「⑦ソフトメニュー言語」を選ぶ。



### 5 実行ボタン(▶)を押す。



- ディスクに入っている言語一覧が表示されます。

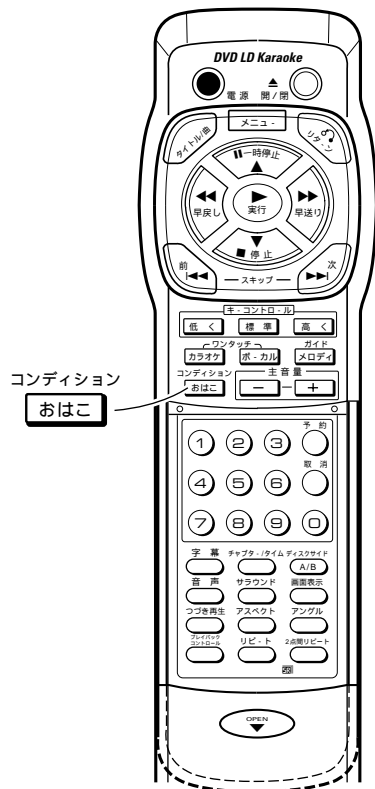
### 6 一時停止ボタン(▲)及び停止ボタン(▼)で希望の言語の番号を選ぶ。



### 7 実行ボタン(▶)を押す。



## よく見るディスクの各種設定を記憶させるには...



よく見ることのあるディスクの設定内容をディスク1枚ごとに記憶させることができます。

設定は、ディスクを出したり、電源を切っても記憶されています。

記憶できる設定内容はアスペクト比 (P. 35) )  
 音声 (P. 38) )  
 字幕 (P. 39) )  
 表示位置 (P. 41) )

の4つです。

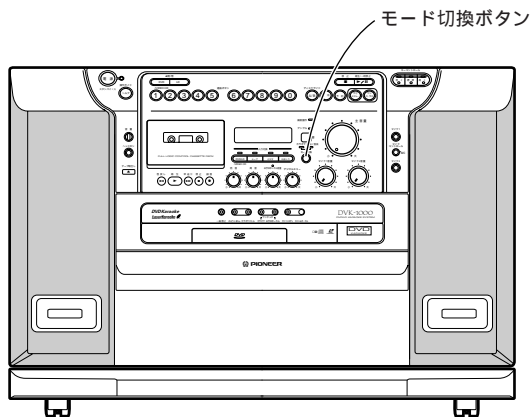
## 設定のしかた

- 1 モード切換ボタンで“映画 / 音楽”を選ぶ。
- 2 再生中にコンディションボタンを押す。

- 次回、同じディスクを再生するだけで、前回の設定内容で再生します。

なるほど!

- 記憶できる枚数は最大10枚分までです。10枚分を超えると、次に設定をするときは古い記憶(メモリー)から順に消えます。
- 一度設定した内容は、何度再生しても保持されます。
- 設定を変更したい場合は、音声・字幕・アスペクト比・表示位置を設定しなおし、再生してコンディションボタンを押します。





# 用語

## ドルビーデジタル( AC-3 )

映画館用サラウンドシステム( Surround Digital )の最大5.1チャンネル分の音声をAC-3で圧縮されたデジタルデータです。



ドルビーデジタル( AC-3 )ディスクを楽しむには、DVDでは本機のデジタル出力AC-3/PCM端子をアンプやプロセッサのデジタル入力AC-3/PCM機へ接続する必要があります。LDでは本機のAC-3 RF出力端子をアンプやプロセッサのAC-3 RF入力へ接続する必要があります。

## PCM

Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。DVDやビデオCD、CD、LDのデジタル音声はPCMです。

## タイトルナンバー

映画などでいうタイトルのことです。DVDは大容量なので、1枚のディスクに複数の映画を記録することができます。たとえば、異なる3つの映画が記録されていると、タイトル1、タイトル2、タイトル3に分けられます。タイトルナンバーを選んで再生する操作ができます。

## チャプターナンバー

ディスクのタイトル内をいくつかのセクションで区切り、番号付けしたナンバーです。本の「章」番号に相当します。このチャプターナンバーが記録されていれば希望のセクションを素早く見つけるチャプターサーチなどの操作ができます。

- ディスクによってはチャプターナンバーが記録されていないものもあります。

## フレームナンバー

標準ディスクCAVのすべての画面( フレーム )ごとに記録された番号です。希望のシーンをこのフレームナンバーで探すフレームサーチなどの操作ができます。

## タイムナンバー

ディスクのタイトル内の最初から再生経過時間です。希望のシーンをタイムナンバーで探すタイムナンバーサーチなどの操作ができます。

## サブタイトル( 字幕 )

映画などでおなじみの字幕の言語をサブタイトルと言います。DVDでは字幕の言語を最大32カ国分記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめる機能です。

## クリック音

リモコンやコンピュータのマウスなどのプッシュスイッチを押した時、動作確認がわかりやすいように押した瞬間、音を出す機能をクリック音と言います。通常はクリック音があったほうが動作確認はしやすいのですが、近くにおやすみの方がいらっしゃる時など、耳障りに感じることがありますので、本機ではクリック音を消す設定ができるようにしてあります。

## スクリーンセーバー

同じ静止画を長時間表示し続けると画面に焼きつき現象がでることがあります。

焼きつき現象とは、強い光線( 電子ビーム )がテレビのブラウン管に長時間あたることによって、ブラウン管のガラス面に光の影を焼きつけてしまう現象です。実際には、画面の一部に白などの明るい色が長時間照射されているところに焼きつきがおこり、テレビの電源を切っても影が映り残ってしまいます。一度画面が焼きつくと直りません。

これを避けるため、コンピューターではスクリーンセーバーを使用することがあります。基本的には画面の輝度を落とせば同様の効果が得られますが、コンピューターのスクリーンセーバーでは一定時間操作しないと自動的に画面を暗くするもののほか、常に動画を表示して、画面の一面所に強い光線( 明るい色 )が集中しないようにするものもあります。

## マルチアングル

通常のテレビ番組などはテレビカメラからの映像を見ているので、画像は撮影しているカメラの位置の視点でテレビ画面に表示されます。テレビスタジオなどでは数台のカメラで同時に撮影し、その中の1つの番組のディレクターが選んで電波にのせて各家庭のテレビに送っているわけですが、すべてのカメラの画像が同時に送られて視聴者側で視点( カメラ )を選べれば、見たいところが見られるわけです。DVDには同時に複数のカメラで撮影したすべての画像が記録されているものがあり、プレーヤー側で視点を変えられるものがあります。これをマルチアングルディスクと言います。

## アスペクト比

テレビ画面の横と縦の比率をいいます。通常のテレビでは、4 : 3ですが、ハイビジョンテレビやワイドテレビが16 : 9の比率になっています。横に広がった臨場感溢れる映像が楽しめるようになっていきます。

## パレンタルレベル

英語の綴りは、<sup>パレンタル</sup>PARENTALです。これは、<sup>ペアレント</sup>PARENT( 親、両親 )からきています。これからわかるように、親が、子供に見せたくない映像に制限が付いているものです。

## コンディションメモリー

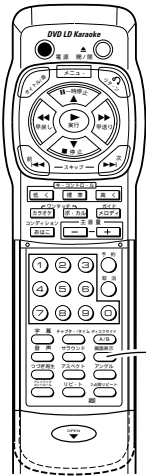
コンディションとは、状態などをいいます。本機では、再生しているときにさまざまな状態を記録しておき、再び同じディスクを楽しむときに、再設定をせずに楽しめる機能です。

## ダイナミックレンジ

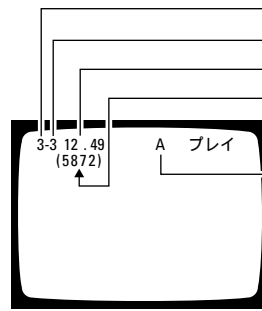
ひずみ無く信号を伝送、変換する最大のレベルと雑音その他、機器の性質で制限される最小レベルの差をいいます。単位はデシベル( dB )を使います。

- ドルビー、DOLBY、DIGITAL( AC-3 )及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの商標です。

# 画面表示について



画面表示ボタンを押します。



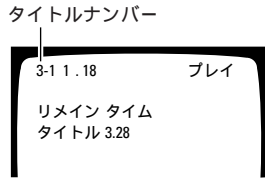
タイトルナンバー (DVDディスクのみ)  
 チャプター/トラックナンバー  
 タイムナンバー  
 フレームナンバー (LDの標準ディスク、  
 CAVのみです。)  
 A面を再生中ということを意味してい  
 ます。(LDの両面ディスクのときのみ表  
 示されます。)



リモコンの画面表示ボタンで切り換えます。

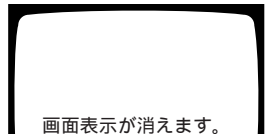
さらに画面表示ボタンを押します。

## DVDでは

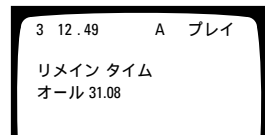


タイトルナンバー  
 リメインタイムオールは再生中の  
 タイトルの残り再生時間のこと  
 です。この例では、あと3分28秒  
 です。  
 (ディスクによっては画面表示が消えるものもあります。)

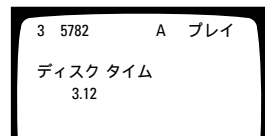
## LDでは



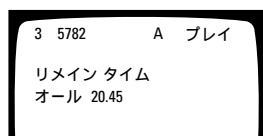
画面表示が消えたのは、現在再  
 生中のディスクがTOC情報を含  
 んでいないからです。



ディスクの終わりまでの残り再生  
 時間(リメインタイム オール)が  
 表示されたときは、現在再生中の  
 ディスクがTOC情報を含んでい  
 る長時間ディスク(CLV)です。

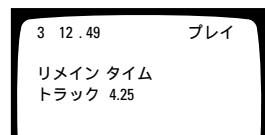
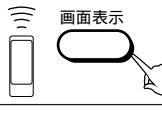


ディスクの最初からの経過時間  
 (ディスクタイム)が表示された  
 ときは現在再生中のディスクが  
 TOC情報を含んでいる標準ディ  
 スク(CAV)です。

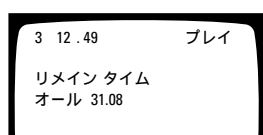


リメインタイムオールはディ  
 スクの終わりまでの残り再生  
 時間のことです。この例で  
 は、あと20分45秒です。

## CDでは

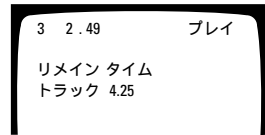
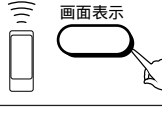


リメインタイムトラックは再生  
 中の曲の残り再生時間のこと  
 です。この例では、あと4分25秒  
 です。

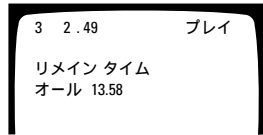


リメインタイムオールはディ  
 スクの終わりまでの残り再生  
 時間のことです。この例で  
 は、あと31分8秒です。

## CDVでは

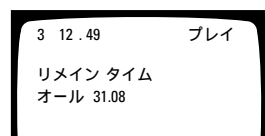


リメインタイムトラックは再生  
 中の曲の残り再生時間のこと  
 です。この例では、あと4分25秒  
 です。



リメインタイムオールはディ  
 スクの終わりまでの残り再生  
 時間のことです。この例で  
 は、あと13分58秒です。

## ビデオCDでは




リメインタイムオールはディ  
 スクの終わりまでの残り再生  
 時間のことです。この例で  
 は、あと31分8秒です。

(プレイバックコントロールの時は画面表示は消えます。)

# 画面表示について

画面表示




タイトル ナンバー	3-1 1. 18	プレイ
総チャプターナンバー	3	4. 45
	分	秒
	トータルタイム	

トータルタイムは再生中のタイトルの総再生時間のことです。この例では現在再生中のタイトルの中に全部で3つのチャプターがあり、再生中のタイトルの総再生時間は4分45秒です。

画面表示 → 表示は消えます。

画面表示




	3 12. 49	A	プレイ
総チャプターナンバー	10	43. 57	
		分	秒
	トータルタイム		

トータルタイムはディスクの総再生時間のことです。この例では、ディスクに全部で10のチャプターがあり、総再生時間は43分57秒です。

画面表示 → 表示は消えます。

画面表示




	3 5782	A	プレイ
総チャプターナンバー	10	23. 57	
		分	秒
	トータルタイム		

トータルタイムはディスクの総再生時間のことです。この例では、ディスクに全部で10のチャプターがあり、総再生時間は23分57秒です。

画面表示 → 表示は消えます。

画面表示




	3 12. 49		プレイ
総トラックナンバー	10	58. 18	
		分	秒
	トータルタイム		

トータルタイムはディスクの総再生時間のことです。この例では、ディスクに全部で10のトラックがあり、総再生時間は58分18秒です。

画面表示 → 表示は消えます。

画面表示




	3 2. 49		プレイ
	トータルタイム		
	A: 1-4 18.23		

トータルタイムはディスクの総再生時間のことです。A:はオーディオパート、V:はビデオパート再生中を表します。この例では、オーディオパートがトラック1~4で、オーディオパートの総再生時間は18分23秒です。

画面表示 → 表示は消えます。

画面表示



	3 12. 49		プレイ
総トラックナンバー	10	58. 18	
		分	秒
	トータルタイム		

トータルタイムはディスクの総再生時間のことです。この例では、ディスクに全部で10のトラックがあり、総再生時間は58分18秒です。

画面表示 → 表示は消えます。

# 故障と思う前に




故障かな...と思う前に、ちょっとチェックしてみてください。意外な操作ミスが故障と思われ、本機以外の原因も考えられます。ご使用のテレビなど同時に使用している電気製品も合わせてお調べください。下記の項目をチェックしても直らない場合は、お買上げの販売店またはお近くのサービスステーションにご連絡ください。また、操作上ご不明な点がありましたら、お客様相談センターまたはインフォメーションセンターにお尋ねください。

症状	考えられる原因	処置
<b>共通</b>		
電源スイッチがオンにならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグがはずれている。</li> <li>● 接続が完全でない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正しく接続する。P.6 ~ P.9 (準備・基本操作編)</li> <li>● 接続のしかたを再確認して正しく接続する。</li> </ul>
ヘッドホンから音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘッドホン音量つまみが小になっている。</li> <li>● マイク端子に挿入している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘッドホン音量つまみを調整してください。</li> <li>● ヘッドホン端子へ挿入し直してください。</li> </ul>
<b>ディスク</b>		
自動的に一時停止(ポーズ)になってしまう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一曲停止モードのままになっている。(一曲停止インジケータが点灯している。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一曲停止ボタンを押し、一曲停止を解除する。(インジケータも消える。) P.19 (準備・基本操作編)</li> </ul>
映像、音が悪い、または出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続プラグの差し込みが不十分またははずれている。</li> <li>● ディスクが変形している。</li> <li>● ディスクが結露している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正しく接続し直してください。P.6 ~ P.9 (準備・基本操作編)</li> <li>● ディスクを取り替える。</li> <li>● 水滴を拭き取る。</li> </ul>
DVD/LDプレーヤーからディスクが出てくる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プレーヤーが結露している。</li> <li>● ディスクがディスクトレイに正しくセットされていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスクを取り出し、電源を入れたままで1~2時間待ち、露が消えてから使用する。</li> <li>● ディスクを正しくディスクトレイに置いてください。</li> </ul>
ディスクが回転しているのに、映像が出ない。(映像は出るが画質が悪い、乱れる。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続が違っている。</li> <li>● RFモジュレーターを使用している場合にRFモジュレーターのチャンネルとテレビの受信チャンネルが違っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続のしかたを再確認して正しく接続する。P.6 ~ P.9 (準備・基本操作編)</li> <li>● テレビのチャンネルを1か2のうち放送のない側に切り換え、RFモジュレーターのチャンネル切換スイッチを同じチャンネルに合わせる。</li> </ul>
DVD/LDプレーヤーで音声があふたようになる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マークのないディスクでCXシステムをオンにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リモコンの  を押して、オフにする。(画面にCXオフと表示) P.23 (応用操作編)</li> </ul>
プレイバックコントロール付ビデオCDを再生してもメニュー画面がでない。高精細静止画がでない。ビデオCDの映像・音声が途切れたりノイズがでる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プレイバックコントロールが「オフ(切)」になっている。</li> <li>● ディスクが汚れている。またはキズがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リモコンのプレイバックコントロールボタンを押してください。</li> <li>● ディスクを清掃する。または交換する。P.30 (準備・基本操作編)</li> </ul>
<b>カラオケ操作時</b>		
お手本ボーカル音量が小さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お手本ボーカルのつまみが小になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● つまみを右に回して大きくする。</li> </ul>
コントロール付マイクでキーコントロールや、ワンスモアができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マイクコントロール端子を接続していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続する。P.25 (準備・基本操作編)</li> </ul>
音多ディスクを再生しても歌手の歌がでない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワンタッチカラオケがオンになっている。</li> <li>● わりこみボーカルがオン(入)になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オフにする。</li> <li>● オフ(切)にする。</li> </ul>
「キーン」という音がする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハウリングが起きている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次のように対処する。                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) マイクをスピーカーから離す。</li> <li>(2) マイク音量つまみを左側へ回す。(音を小さくする)</li> </ol> </li> <li>(1) デジタルエコーつまみを左側へ回す。(エコーレベルをさげる) P.25 (準備・基本操作編)</li> </ul>

## 故障と思う前に

画面選曲ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モード切換スイッチが「映画 / 音楽」モードになっている。</li> <li>● ディスクに文字情報が入っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モード切換ボタンで「カラオケ」モードに切り換えてください。</li> <li>● ディスクによっては文字情報は入っていないものがあります。</li> </ul>
サビメドレー及びワンコーラス機能が働かない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DVDディスクのみの機能です。(LD、ビデオCD、CD等では動きません。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスクによってはこれらの機能に対応していないものもあります。</li> </ul>
<b>採点機能使用時</b>		
正確な採点ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスクの種類または曲によっては、歌唱の音程が正確に取り出せない場合があります。</li> <li>● 歌のないところで歌うと採点の対象となり点数が下がります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 違うディスクをご使用ください。</li> <li>● 歌詞のある部分とせりふの部分のみで歌ってください。</li> </ul>
繰り返し、サラウンドの機能が働かない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● のどじまんおよびカラオケバトルを使用時、これらの機能は動きません。 [P.11] (応用操作編)</li> </ul>	
採点モードにならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● のどじまんボタンまたはカラオケバトルボタンを押していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● のどじまんまたはカラオケバトルボタンを押してください。 [P.9] [P.10] (応用操作編)</li> </ul>
<b>カセットデッキ</b>		
テープが走行しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テープが巻き取られている。</li> <li>● カセットテープがきちんと入っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テープを巻き戻す、またはカセットテープの再生面を入れ換える。</li> <li>● カセットテープを正しく入れなおす。</li> </ul>
録音できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カセットテープのツメが折れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カセットテープを交換するか、穴をふさぐ。 [P.29] (準備・基本操作編)</li> </ul>
高音域がでない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘッドが汚れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘッドをクリーニングする。(別売りのJV-C1をご使用することをお勧めします。) [P.30] (準備・基本操作編)</li> </ul>
<b>テレビ(RFモジュレーター使用時)</b>		
テレビ番組が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アンテナをRFモジュレーターへつないでいない。</li> <li>● 本機(DVK-1000)の電源が入っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続のしかたを再確認して、正しく接続する。 [P.8] (準備・基本操作編)</li> <li>● 本機の電源を切る。(RFモジュレーターをつないだ場合、本機の電源が入っているときVHFテレビ放送を見ることはできません。)</li> </ul>
<b>リモコン</b>		
本機のリモコン操作で別の機器(テレビ等)が誤動作する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リモコン機能を持つ別の機器が本機のリモコン信号を受けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設置場所を本機と離すか、誤動作する機器の受光部におおいをして、信号を受けないようにする。 [P.13] (準備・基本操作編)</li> </ul>
リモコン操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池が消耗している。</li> <li>● 受光部との間に障害物がある。</li> <li>● リモコンの操作可能範囲(距離約7m、角度約30°)からはずれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池を交換する。 [P.3] (準備・基本操作編)</li> <li>● 障害物を避けて、操作する。</li> <li>● 操作可能範囲内で操作する。 [P.13] (準備・基本操作編)</li> </ul>

## 故障と思う前に

LD/CDグラフィックス操作時		
グラフィックスの映像がでない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスクにグラフィックスが記録されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>LD-G</b>または  マークが付いたディスクを使用する。 <a href="#">P.24</a> (応用操作編)</li> </ul>
再生中にグラフィックス映像の一部が乱れたり、文字が欠けたりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスクに傷がある。</li> <li>● ディスクが汚れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 傷のないディスクを使用する。</li> <li>● ディスクの汚れを拭きとる。 <a href="#">P.30</a> (準備・基本操作編)</li> </ul>
早送り、早戻し、一時停止、選曲/スキップ、ワンスモアをしたらグラフィックスの映像が乱れたり文字が欠けたりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 操作後しばらくすると正しいグラフィックス映像になります。</li> <li>● 一度停止して、再び再生を始める。 <a href="#">P.24</a> (応用操作編)</li> </ul>	
その他		
再生中に画像が乱れる (DVDのみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DVD/LDプレーヤーはマイクロピジョン方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなディスクを再生した場合、TVによっては一部画像に横縞が入る等の症状がでるものもありますが故障ではありません。</li> </ul>	
VTR(ビデオテープレコーダー)に録画すると再生画像が乱れる。 (DVDのみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DVD/LDプレーヤーはマイクロピジョン方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなディスクをVTRに録画し、再生するとコピーガードシステムにより正常に再生されません。</li> </ul>	
テープ・ビデオ・外部入力の音声途切れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テープ・ビデオ・外部入力の音声を出しながらDVD/LDプレーヤーのディスクを出し入れすると、音声途切れることがあります。ディスクトレイを閉じて、しばらくすると音声正常に出力されます。</li> </ul>	

- 静電気などの外部からの影響により本機が正常に動作しないときがあります。このような時は、電源スイッチをいちど切って入れ直すか、電源コードを抜いて再度差し込むことにより正常に動作します。

# アフターサービスについて

保証書(別に添付してあります。)

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間はご購入日から1年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理に関するお質問、ご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの当社サービスステーションをご利用ください。

所在地、電話番号は別途の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

## 修理を依頼するとき

**P.52** ~ **P.54** ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止してください。そして、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、最寄りの当社サービスステーションに修理を依頼してください。

## 保証期間中は

万一、故障が生じたときは保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。お近くのサービスステーションまたはお求めの販売店にご連絡ください。保証書の規定にしたがって、修理いたします。

### 連絡していただきたい内容

- ご住所
- お名前
- 電話番号
- 製品名(DVD LDカラオケシステム)
- 型番(DVK-1000)
- ご購入日
- 故障または異常の内容(内容はできるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標(建物、公園など)

## 保証期間が過ぎているときは

最寄りのサービスステーションまたはお求めの販売店にご相談ください。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

## お客様メモ

おぼえのため記入されますと便利です。

ご購入店名	住所 電話番号	お近くのご相談窓口	住所 電話番号
ご購入年月日	年 月 日	型番	この機種はDVK-1000です。

参考

# 仕様

## カラオケアンプ部

実用最大出力 ..... 50W + 50W( EIAJ / 6Ω )

### テープレコーダー部

トラック方式 ..... コンパクトカセットステレオ

早巻時間( C-60テープ仕様 ) ..... 120秒

### 周波数範囲

(タイプI(ノーマル)テープ、ビデオ出力端子) ..... 50Hz ~ 10kHz

### スピーカー部

中低域用 ..... 12cm x 2

高域用 ..... 6.6cm x 2

## DVD/LDプレーヤー部

### 一般

形式 ..... デジタルビデオディスクシステム、  
レーザービジョンビデオディスクシステム  
およびコンパクトディスクデジタルオーディオシステム

使用レーザー ..... 半導体レーザー : 波長640nm( DVD )  
半導体レーザー : 波長780nm( LD/CD )

許容動作温度 ..... +5 ~ +35

許容動作湿度 ..... 5% ~ 90%( 結露のないこと )

### 映像出力

出力レベル ..... 1Vp-p( 75Ω負荷時、同期負 )

出力端子 ..... ピンジャック

### S2映像出力

Y出力レベル ..... 1Vp-p( 75Ω )

C出力レベル ..... 286mVp-p( 75Ω )

出力端子 ..... S端子

## その他

電源 ..... AC100V、50 / 60Hz

### 消費電力

アンプ部 ..... 78W

DVD/LDプレーヤー部 ..... 43W

### 重量

アンプ部 ..... 35.5Kg

DVD/LDプレーヤー部 ..... 8.8Kg

外形寸法 ..... 805( 幅 ) x 568( 高さ ) x 570( 奥行 ) mm

外形寸法は、キャスター、つまみを含んだ寸法です。

## 付属品

### デッキアンプキャビネット部

- 電源コード ..... 1
- 単4形乾電池( RO3 ) ..... 4
- ビデオコード ..... 2
- ヘッドホンコードホルダー ..... 1
- キャスター台座 ..... 4
- ヒートン ..... 3
- L字金具 ..... 4
- 木ネジ ..... 8
- 取扱説明書( 準備・基本操作編 x 1、応用操作編 x 1 ) ..... 2
- 操作ガイド ..... 1
- 保証書 ..... 1
- サービス窓口・ご相談窓口 ..... 1
- 安全上のご注意 ..... 1

### DVD/LDプレーヤー部

- 多機能リモコン ..... 1
- 簡易リモコン ..... 1
- DVDカラオケディスク ..... 3

上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。



# その他



## 結露について

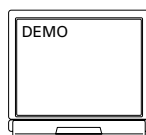
本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ(結露)本機の性能を十分に発揮できなくなることがあります。

このような場合には1時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。



## 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたり、ヘッドホンで聞くのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



プロジェクションTVをご使用になる場合は、デモモードでの長時間放置は避けてください。内部のブラウン管に画像焼き付きが発生することがあります。

## 著作権について

- 放送やレコード、その他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、及び営利(店のBGMなど)のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

社団法人 日本音楽著作権協会(JASRAC・音権協)

本部	TEL 03(3502)6551	(大代表)
北海道支部	TEL 011(221)5088	(代表)
盛岡支部	TEL 0196(52)3201	(代表)
仙台支部	TEL 022(264)2266	(代表)
長野支部	TEL 026(225)7111	(代表)
大宮支部	TEL 048(643)5461	(代表)

上野支部	TEL 03(3832)1033	(代表)
東京支部	TEL 03(3562)4455	(代表)
西東京支部	TEL 03(3232)8301	(代表)
東京イオン・コンサート支部	TEL 03(5286)1671	(代表)
立川支部	TEL 0425(29)1500	(代表)
横浜支部	TEL 045(662)6551	(代表)
静岡支部	TEL 054(254)2621	(代表)
中部支部	TEL 052(586)7590	(代表)
北陸支部	TEL 0762(21)3602	(代表)
京都支部	TEL 075(251)0134	(代表)
大阪支部	TEL 06(244)0351	(代表)
大阪北支部	TEL 06(244)7077	(代表)
神戸支部	TEL 078(322)0561	(代表)
中国支部	TEL 082(249)6362	(代表)
四国支部	TEL 0878(21)9191	(代表)
九州支部	TEL 092(441)2285	(代表)
鹿児島支部	TEL 099(224)6211	(代表)
那覇支部	TEL 098(863)1228	(代表)

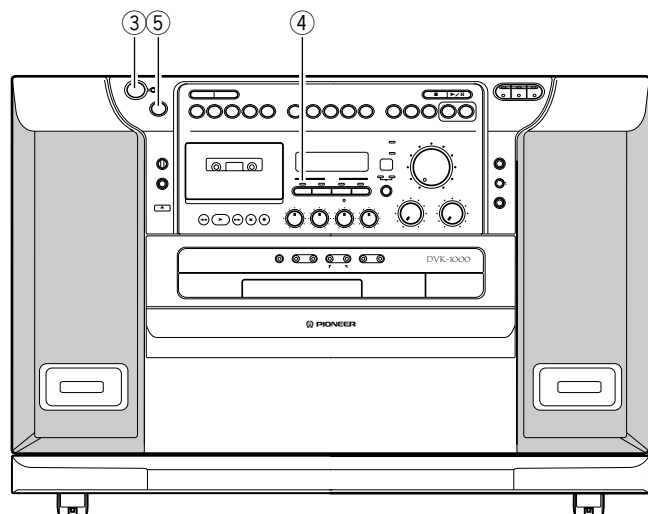
(1996年11月現在)

# さくいん

数字は、参照ページです。

<b>あ</b>	アスペクト比..... 35	<b>な</b>	のどじまん機能..... 10
	アングル..... 40	<b>は</b>	ハウリング(準備・基本操作編)..... 19
	一曲停止(準備・基本操作編)..... 19		ハモリ機能..... 7
	一曲リピート..... 31		パレנטアル..... 46
	A-B間リピート..... 31		ビデオCD..... 18
	LD/CDグラフィクス..... 24~28		フレームサーチ..... 29
	おはこ..... 16		ヘルプ機能..... 17
	音声切換..... 23		
	音多テープ(準備・基本操作編)..... 26	<b>や</b>	予約..... 4
<b>か</b>	ガイドメロディ..... 12	<b>ら</b>	両面リピート..... 31
	片面リピート..... 31	<b>わ</b>	わりこみボーカル..... 8
	画面選曲・検索機能..... 14		ワンコーラス..... 12
	画面表示..... 50、51		ワンスモア(準備・基本操作編)..... 25
	カラオケバトル機能..... 9		ワンタッチカラオケ..... 8
	キーコントロール(準備・基本操作編)..... 25		ワンタッチお手本ボーカル..... 6、7
	グラフィックス機能..... 24		
	クリック音..... 42		
	クリアスキアン..... 30		
	コンディションメモリー..... 48		
<b>さ</b>	サビメドレー..... 13		
	CX(□×)..... 22、23		
	字幕..... 39		
	スクリーンセーバー..... 43		
	選曲/スキップ..... 30		
	ソフトメニュー..... 47		
<b>た</b>	タイムサーチ..... 29		
	ダイナミックレンジコンプレッション..... 45		
	チャプター..... 21、37		
	著作権..... 57		
	つづき再生(DVD)..... 32		
	つづき再生(LD)..... 33		
	デュエット機能..... 7		
	デジタルエコー(準備・基本操作編)..... 25		
	デモモード..... 59		
	テープカラオケ(準備・基本操作編)..... 26、27		
	テープで曲の頭出し(準備・基本操作編)..... 26、27		
	トラック..... 21		

## デモモードについて



### 操作手順

- ① テレビを接続する。
- ② テレビの電源スイッチを入れる。
- ③ 本機の電源ボタンを押す。
- ④ 入力切換をDVD/LD/VIDEO CDにする。
- ⑤ ヘルプボタンを2秒間以上押し続ける。

### デモモードを解除するには

- 本体のいずれかのボタンを押す。デモ表示が解除されます。

パレנטアル暗証番号

記入欄

お客様ご相談窓口（修理に関しては別添「ご相談窓口・修理窓口のご案内」参照）

お客様相談センター - TEL 03・3491・8181  
技術相談窓口 ○札幌 TEL 011・644・4779 ○大阪 TEL 06・353・3705  
○仙台 TEL 022・375・4417 ○広島 TEL 082・228・2239  
○名古屋 TEL 052・532・1141 ○福岡 TEL 092・441・8076

愛情点検



長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- ・電源コードにさけめやひび割れがある。
- ・電気が入ったり切れたりする。
- ・本体から異常な音、熱、臭いがする。



すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のため電気店または当社サービスステーションに点検（有料）をご依頼ください。



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

**LaserDisc** レーザーディスクは、パイオニアの登録商標です。